京城日報

總督の西鮮巡視

齋藤總督は、去る三十日朝西鮮巡視の途に就かれた。其の日程は、吾人之を詳にせざるも、平壤、鎭南浦、義州、安縣等を視察し、三日頃歸任直に東上の途に就かるゝ模樣である。齋藤總督は大正九年春には、議會よりの歸途、釜山より晋州、馬山を經て、木浦、光州、全州、群山等南鮮の重要地を視察された。又昨秋には、大正十年度の豫算並に諸般政務の打合せの爲め、東上間際の寸暇を利用して、約一週間の餘暇を利用して、慶州、大邱其他重要地を視察されたやうに記憶する。今回の西鮮視察も、東上間際の寸暇を利用して、親しく西鮮の土地を踏み、其の人物に接觸して、其の眞の叫びを聽き、一般の情態を觀察せんとするのである。

西鮮は、古來鮮治の勘所として爲政家の重要視する所である。韓國時代には其人民を危險視して、敢て高位高官は固より、重要な地位に就かしめなかつた。唯に彼等登龍の途を塞いだばかりでなく、壓迫又壓迫、殆ど擡頭の餘地を與へなかつた。彼等は生命財産の安固を圖る爲め、外國宣敎師の下に走つた。而して少しく心ある者は、彼等の指導を受け、泰西文明の空氣を吸收した。伊藤公の統監時代より日韓併合後に於ては、西鮮の青年にして學に志すもの頗る多く、東京留學生の大部分は西鮮出身の青年にして、鬱然として一代の風をなしたものである。而して西鮮人は、他道人の醉生夢死の狀態にある間に於て、實力の養成に全力を傾注した。近年各方面に活躍しつゝある所謂知識階級とも見るべき人物を見れば、其の十中の八九迄は、西鮮出身と云つても差支ない。實に西鮮には理窟屋も多く、政治的不平者も多く出來た。隨つて併合後に於ても、西鮮人は、一種の危險人物として取扱はれた傾がある。彼等が、西鮮人たるの故を以て危險視されたのは、誠に西鮮人士に對して、氣の毒に堪へないが、他道の人民が、一見淳朴なる太古の民なるが如くなるに反して、理窟も言へば、氣焔も揚ぐる。活動もすれば人後にも落ちぬ、と云ふ有樣なので、殊に因襲的な危險視された西鮮人が、益危險視されたのは、實は無理のないことである。否彼等は其の危險人物たることを實行に顯した。乃ち伊藤公を暗殺した安重根は、黃海道の出身である。李完用侯を暗殺せんとした李在明は、平壤の出身である。然らば西鮮人は、徹頭徹尾危險人物として取扱ふより外途なき人物達であるか。吾人は決して然うではないと思ふ。是れ爲政家の一考を煩すべき點であらうと思ふ。

西鮮の人物は、概して神經質であり、感情家である。彼等が時に陰謀を企てたり、又は刺客となるのは、感情家なるが爲である。然れども西鮮人は、感情强き人物であるだけに、惡にも强ければ善にも强い性情をもつてゐる。即ち極端から極端に走る傾きがある。此の性情を知つて之を御するとは、又一種の興味たるを失はぬ。西鮮出身の人物を御するに、他道人士の例をもつてするのは失敗の基である。

一昨年の騷擾に因て、其傾向が著しく明かになつて來た。乃ち一方に熱烈なる獨立運動者があるかと思へば、一方には、朝鮮人の尤も憎惡する閔元植氏の新日本主義共鳴者や、內鮮共存共榮主義の主張者が非常に多いと云ふ事である。國民協會の幹部より會員に至るまで、其の大部分は、西鮮出身の人物である。吾人は此の事象に對して一見奇異の感に打たると同時に、又一種の興味を覺ねずには居られない。爲政家は西鮮人に此の特殊の性情あるを忘れてはならぬ。

總督の親しく地方を巡視して其地方の人物と接觸し、親しく民の聲を聽かるゝとは、他の千萬人の視察巡視に勝る者である。昨年南鮮を巡視された結果として、民心の緩和に効果の偉大なりしことは、新聞紙上にも詳に報道された所である。吾人は、齋藤總督が、慈眼佛の如き態度を以て、感情的なる西鮮人物に對せらるゝ時、彼等に與ふる印象の强きは、今回のあたり見るやうである。蓋し其効果の偉大なるは、到底南鮮地方の比ではあるまい。騷擾以來、未だ全く融和ならざる西鮮の民心も今回の總督の巡視によつて、必ずや大なる緩和を見るに至るべきを信じて疑はぬ。吾人は、玆に謹んで總督閣下の勞を謝するものである。

男女共學論

貴族院議員　山脇　玄氏

今日の若い男女は未だ々々父兄の監督を放れて立派に其の對手を選ぶ程の資格を備へて居ないと云ふ人がある、私は決して夫れを全然非難しない、併し結婚は父兄達の結合でもなく家と家との結合でもない筈であるから要するに本人の意志を第一としなければならぬ、然らば現在の狀態に甘んずることはやめて一日も早く理想的な點まで到達する樣に努めしめなければならぬ其爲には先づ第一に如何にしたら可なるかが問題であるが夫には思うしても女子の教育を高めることが必要であつて當局者も旣に此方面に對して稍目覺めかけて居るやうであるがまだ其態度は微温的である、女子の高等學校も設置され樣になつた併し現在の女子教育は女子高師を最高の學府とし或は男子の大學に聽講生として入學せしむること云ふ程度に止まつて居る當局者は女子の能力がまだ男子の夫れ程に進んで居ないと云ふことを唯一の口實として居るのであるが併し事實は決して然うではないと思ふ、女子にも男子と同等の能力があるのであつて現在に於て無きが如く見ゆるのは社會の爲政者たる男子が自己の都合上長い間夫れを抑へて居たからである、今や女子は長い間の籠居を脫け出し光明なる天地へ活躍すべく目覺めて來た、男子は此機會を利用して其の配偶たる女子の能力を十分に發揮せしめねばならぬ、然うするとは決して男子の權威を犯すとなく女子と共々に社會の文明を進めることになるのである。ここに於て當局者は何故に女子の教育に對して因襲的なる、而して老婆心的なる態度を執るのであらうか私は男女の共學を主張する是に對して或人は必ず云ふであらう若い男と女とを一所にして教育することは風教上甚だ宜しくないと、併し是れは餘りに人格を無視したとであり、又餘計なる心配である、今迄の男女が品行上樣々なる問題を起したのは男女を餘りにかけ離して置いたからである故に寧ろ双方を常に親しく接近さして置くならば今迄有して居た見ない世界への好奇心といふ最も恐るべき危險もなく其裡には互に男女の長所短所を知ると共に今迄起つたやうな忌まはしき事件は其影を沒し去り男女とも凡ゆる方面の智識を攝り入れ立派なる人格者として自分の將來を作るべき配偶を選ぶに誤りなき方法を執ることが出來るであらう、然らば今父兄達が考へて居る如き偏見は一場の夢と化し現今に於て喧しく云はるゝ性慾教育なども格別なる問題とはならぬ、即ち男女共學となすとに依つて今迄に知られざりし豐富なる智識と共に自然に諒解されるであらうと信ずる。

支那文化の研究

後藤文學博士談

西洋人の支那に對するヤリ方は日本の是までのヤリ方とは丸で打つて變つて居る、之れは政治と漢籍との關係が日本の舞臺に於ける事情とは頗る變つて居る爲でもあるが、一體西洋人の方が徹底的に手を付けて居る、是は個人としての努力、國家としての態度、又其爲に要する費用の供給或は人心の收攬の方法又能く

宗教を利用

して居ると云ふ點、又支那內地或は一般海外で自分の事業を完成せむとするその信念等に於て西洋人の方が數等日本人以上の資格を備へて居る

斯樣な點で著々歐米人は成功して居るのである、さう云ふ點に就ては唯徒らに日本人は是を見て所謂後塵を拜して居るばかりで何もしないと云ふだけであつて而もそれに向つて何等具體的に是と拮抗するだけの用意もなく又一般のことに勇氣が乏しいと云ふことが甚だ殘念でない樣に思ふ、素より

日本の最近

に於ける學者又は事業家の中には此點に就て頗る憂慮して居る人々が段々現れて來た亦其人物には必ずしも乏しくないのであるが學界の或方面には勇氣勃々として其方面に向つて活躍せむとするだけの希望者は澤山あるのであるが、篤志富豪家の之れを援助するもの、無いことを寧ろ淋しく感じて居る、我國に於ては富豪が斯の如き人材に向つて援助を與へると云ふことの

美風は未だ

多く認められぬ、よし好材があつても經濟の點に於て十分なる確信がないものであるから事實未だ其心があつて實行に至つて居ない、吾人は必ずしも少數の學者事業家に向つて支那文化の研究を慫慂する許りでなく帝國の青年一般のものが支那を眞に諒解しようと研究すると云ふ氣風を特に作

支那の文化

を自ら調り上げたいのである。それは前に言つた中等教育改善を茲に絶叫して其方針の第一歩に東洋に於ける立場からして支那の學科を活用する樣に又眞の支那が諒解される樣に其學科を築上げるといふ事になすべきである、是が今日の中等教育に於ける最も大事の問題であつて又今日が最も機會を得てゐることであると信ずる、由來

支那南北の

妥協の問題にしろ又帝國の支那に對する政治家の態度方針等にしろ、是々非々の論か頻々として出るが是は必ずしも當局者のみ責むべき問題でなくして詰りは帝國の國民的文化の研究が未だ幼稚と云ふよりも寧ろ全然着手されて居ないで詰り支那文化の方面に對する國民の興味は起つて居らぬ、又從つて夫に對する研究の步を進めて居ると云ふのが少くないから何うしても國民外交の良い結果を生み出さう筈はないのである、當局者に對して

對支政策等

の批評を試みるよりも先づ國民一般が此支那に對する無爲の狀態から脫脚して一日も早く此方面に充分の興味と調査とを進めて行く樣に仕向けて行く義務教育の小學時代に支那を十分諒解させることと云ふまでもないことであるが、併し自分の考へでは小學校に於て餘り多くを望むことは無理であるから、まづ將來の中堅となるべき國民を教育して居る其の中等教育に於て支那科の建設を繰返し力說して置きたいと思ふ

文明は四圍を閉した壁の家から

文學博士　佐藤　功一

文化の極めて進んだ今日の都會生活では震災、火災、盜難などに對して十分な防禦設備を施さねばならぬ。又滿足して事務を執り又は愉快に住む爲には完全な暖房設備を施す必要がある。此の條件即ち震災、火災、盜難に對する防禦設備を設けて十分に生活能力を舉げ得るやうに適當なる暖房裝置なことを行ふ爲には完全な不燃質の材料で閉された壁の構造にするとが必要である。防暑の方法としては漸して蒸氣を取り去つた空氣を冷却して室內に送り込むことも出來る。此の方法は左程に困難なことではない。斯の如くしてより以上社會が組織立つて來れば是等の設備をすることは決して贅澤なることではなくなるであらう。要するに文明が進むに伴れ建物の四圍は閉され即ち泰西諸國に基を發した文明は四圍を閉した壁の家から生れ出たものであると云ふても差支はあるまい。

聞香閣雅集和香堂總監韻　早川　玄洞

輪廓風流閑繪傳。筆香網素絕纖煙。千秋偏有西園興。一曲唐歌紀勝遊。

明治四十二年九月十八日第三種郵便物認可
發行所　京城太平通一丁目　合資會社京城日報社
發行兼編輯人　[illegible]
印刷人　小川三之介
電話番號長六千九番・長六千九二番（振替京城三〇）
定價　一ケ月金[illegible]　[illegible]

第壹回決算報告

貸借對照表（自大正九年四月一日至同年十二月三十一日）

（資產ノ部）

科目	金額
未拂込株金	[illegible]
附屬土地	[illegible]
所有建物	[illegible]
所有地	[illegible]
借地權	[illegible]
未收入利息	[illegible]
銀行預金	[illegible]
未經過保險料	[illegible]
設備金	[illegible]
什器	[illegible]
現金	[illegible]
合計	[illegible]

（負債之部）

科目	金額
資本金	一、〇〇〇、〇〇〇・〇〇〇
貸地收入金	[illegible]
借入金	[illegible]
當期純益金	[illegible]
合計	[illegible]

利益金處分

科目	金額
純益金	[illegible]
右處分スルコト左記ノ通	
法定積立金	[illegible]
器具償却金	[illegible]
家屋償却金	[illegible]
差引純益後期繰越金	[illegible]

右ノ通ニ候也

大正十年一月　土地建物株式會社

取締役社長　[illegible]
專務取締役　赤荻與三次郎
常務取締役　北野善造
取締役　關繁太郎
同　[illegible]島正人
同　李章[illegible]
監査役　杉原虎[illegible]
同　深見貞[illegible]
同　中河原重[illegible]
同　梅野[illegible]

第貳拾五回決算報告

貸借對照表

（資產之部）

科目	金額
受取手形	[illegible]
假拂金	[illegible]
有價證券	[illegible]
未收物件	[illegible]
保證金	[illegible]
貯藏品	[illegible]
銀行預金	[illegible]
振替貯金	[illegible]
合計	[illegible]

（負債之部）

科目	金額
資本金	[illegible]
積立金	[illegible]
借入金	[illegible]
支拂手形	[illegible]
未拂金	[illegible]
預り保證金	[illegible]
契約保證金	[illegible]
假受金	[illegible]
未經過利子	[illegible]
前期繰越金	[illegible]
當期純益金	[illegible]
合計	[illegible]

利益金處分計算

科目	金額
當期利益金	[illegible]
前期繰越金	[illegible]
合計	[illegible]
內	
法定積立金	[illegible]
別途積立金	[illegible]
使用人退職手當基金	三〇、〇〇〇・〇〇〇
役員賞與金	一〇、〇〇〇・〇〇〇
株主配當金（年一割）	[illegible]
後期繰越金	八二、三九九・四四

大正十年一月

東京市日本橋區新右衛門町拾六番地

京城電氣株式會社

取締役社長　大橋新太郎
專務取締役　木本倉二
取締役　山口太兵衛
同　白石寅基
同　伊藤幹一
同　下郷傳平
同　村尾[illegible]
監査役　平澤道次
同　白石重太郎

調査ヲ遂ゲ其正確ナルコトヲ認メ報告候也

追而取締役及監査役全員任期滿了ニ付選擧ノ結果取締役ニ大橋新太郎、木本倉二、山口太兵衛、伊藤幹一、白石寅基ノ五氏再選、下郷傳平、任下郷傳平氏ハ[illegible]監査役ニ平澤道次、白石重太郎ノ兩氏再選ニ任ス

女の世界　現代婦人救濟慰藉號　二月

丸坊主の妻を迎へた動機　感激深き告白文　伊藤証信　伊藤あさ
◎私の結婚前後
墮落女學生救濟實話　其の婦人を見よ＝山中峯太郎
子爵夫人の亂行
◎犯罪と婦人の注意　杉江董
◇誘惑に墮ちた廿年　北村透谷未亡人
◇寄宿舍と女學生の煩悶　上代たの
◇女の精神的煩悶　由起子
◇避妊問題　羽太博士
醜婦と私　野依秀一
可笑しな人達　＝長篇＝宇野浩二
創作　野薔薇　＝連載＝長津川部
婦人の要求と與謝野晶子
◇社會主義と個人救濟　石川三四郎
◇世界名婦の話　高村眞夫
婦人界時評　彥利恩
社會の救濟と慰安　安の師々相＝
1 落ち婚及び離婚婦人達　岐久翻哉
2 男に墮落した婦人　伊藤富士
3 光明の中の未亡人　中沼滿雄生
「公娼私娼」に對する四十三婦人の興味深き回答
現代婦人煩悶の眞相と其解決
1 一生を子宮病に惱され　河野民子
2 故に恐ろしい家に…　藤むら咲子
3 良人の亂を宿した妹と…　蝶
4 良人友が昔の情人…　不純な女
5 娘と直されて…　あざみ
6 貧女に夫を奪はれた妻　涙の女

二月號　定價金五拾錢　郵稅二錢　東京京橋區[illegible]　振替東京[illegible]　女の世界社

進呈　商標、意匠及出願要項を說明せる特許の栞と題する美本を呈す希望者へ郵券貳錢送れ　大阪道修町　石特許事務所

開業　酒造用桶製造
各國材木にて指物類製造
石材大理石（但シ面積ハ二十平方尺迄）
酒桶及び指物製品は當地にて製造致しますから關稅も掛からず職人も目下九名にて仕事は上手丁寧に致します
本店　日向
支店　朝鮮大邱府本町三番
伊崎榮一商店
電話長六一〇番

モスリンデー
極上友仙モス　小巾一尺　三十三錢
最上友仙モス　小巾一尺　四十錢
二月一日ヨリ五日間
特價提供品澤山
龍山　こまや吳服店　電話九二八番

乘合自動車開通
仁川新町（電話八四五番）
一町田自動車部
仁川驛構內出張所
今回（京城）驛を起點として府內各方面の御乘車に便し各列車に接續す賃金參拾錢均一
回數券は各停留所にて發賣仕候

商業登記
商號設定。商號　商號[illegible]
[illegible]
京城地方法院開城支廳

商業登記
[illegible]
京城地方法院安城出張所

商業登記變更
[illegible]

賣つても讀むでも面白い新しい小資本で出來る商賣
不景氣になつたので雜誌も安く讀める誰にも一冊の本を二三人で讀める新刊の雜誌が東京で名高い雜誌を...
不景氣でも飛ぶやうに賣れる
振替東京五四五番　朝生社

有おくれの新しい雜誌

朝鮮地方株專門
只今左記の通り出合有之候條不拘多少に御用命願上候
朝鮮中央鐵株（配當落）　五〇、〇〇　三〇、八〇
朝鮮瓦斯電氣株　四五、〇〇　三一、五〇
勝滿蒙毛織株　[illegible]
滿鐵道株　[illegible]
京南鐵道株　[illegible]
南滿新鐵株　[illegible]
御買附は御註文と同時に手附金として値段の一割御前送相成候はゞ殘金を代金引替便にて直ちに送株可申上候
株式會社　鶴屋株式店
調査部　金融部　信託部　仲介部
東京市日本橋區小網町
電話浪花（長四八七二、長五三六五）（長四八七三、長五四三九）
振替口座東京九一〇一三番
發信略號（ツ）又ハ（ツル）受信略號（トウケイツルヤ）

◎優良種禽種卵雛安價分讓
種禽は外觀の美と實益を兼備ふ斯界の理想雛のみ選擇飼養す
詳細は御照會次第迅速御回答申上候
大邱府東雲町四八
尙鷄園

不慮の災害に豫告なし消防具の御設備は最大の急務也
御照會次第店員參堂又は詳細見積提出
京城本町二丁目
株式會社　熊平商店　喞筒部
電話長六二四番
振替京城二二五番

時計貴金屬指輪眼鏡商
地方の御注文は代金引換にて發送
京城本町二丁目（實業銀行前）
三浦天龍堂
電話一二〇〇番　振替京城三〇四番

京日案內
番外
度量衡器販賣修理
京城府龍山漢江通六番地（三角地）
伊藤商行
電話六四三番

外勤社員招聘
本人履歷書持參來社あれ
帝國公債會社

電話讓渡
三號呼出附良番希望の方は左記へ御照會を乞ふ
永樂町二丁目七拾六番地
志田

一市內ニ確實ナル保證人ヲ要ス
右希望者ハ履歷書携帶本人來談
京城長谷川町
近澤洋紙店

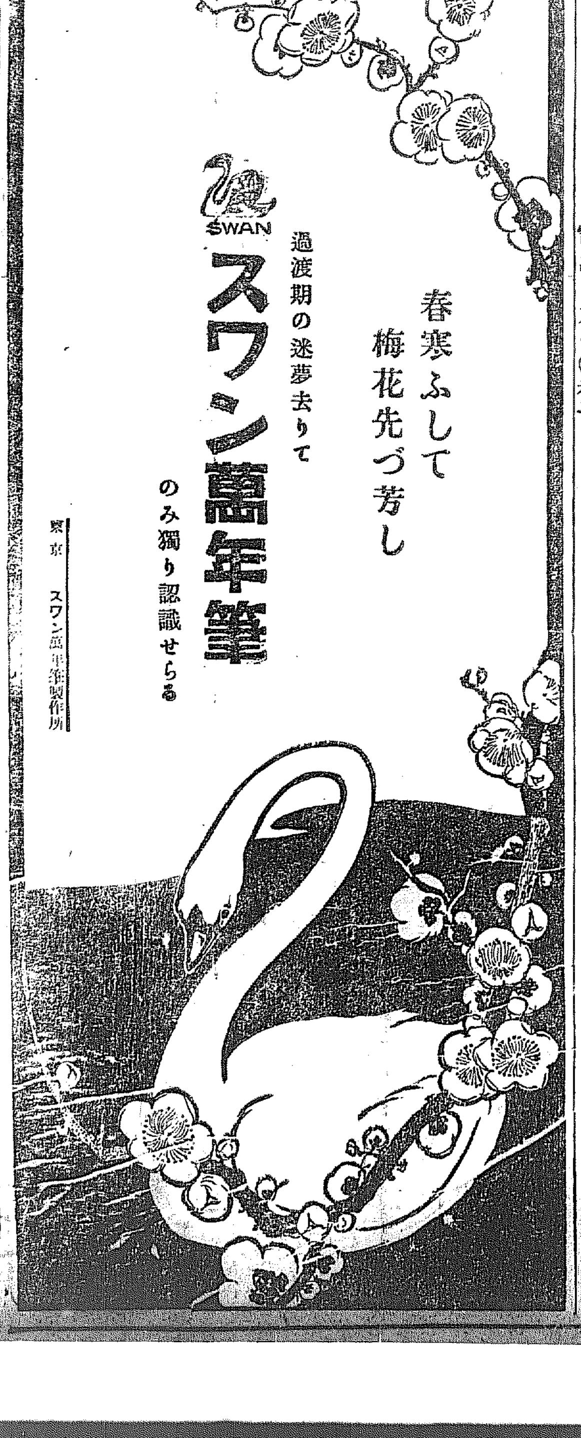
旅館店員入用
京城南山町二丁目
天眞樓旅館
電話七三番

讓店
旭町一丁目雜貨店居拔きの儘讓り度し
價格安全急讓り度し
希望者は京城長谷川町巡査派出所東隣　小田方へ

店讓
市內目拔の場所繁華な貸店目下盛業中自國に付き低價に讓る二度と得難し居拔のまゝ御希望の方は御來談を乞ふ　姓名在社

毛皮なめし豚毛並に製造
各種毛皮豚毛牛骨賣買貿易
京城西小門內（電略モリ又八キ）
紀州商會

朝鮮靴式ゴム靴
便利特約販賣店募集一郡一名限り
右大阪天王寺勝山通貳
久津和ゴム商會



春寒ふして
梅花先づ芳し
過渡期の迷夢去りて
SWAN
スワン萬年筆
のみ獨り認識せらる
東京　スワン萬年筆製作所

山道襄一氏の質問に對する

政府の朝鮮問題答辯書

一日衆議院に提出せらる

政府は一日下院に憲政會代議士山道襄一氏提出の在外鮮人取締並に朝鮮統治に關する質問に對し答辯書を提出せり要領左の如し（東京特電）

一、近時不逞運動は著しく減少し偶々國外より來る不逞者の煽動に對しても鮮内の民心之に雷同するもの少なきに至れり滿洲方面の不逞鮮人取締は非支那政府に關するを以て琿春事件又は間島事件の突發するに先だち屢々支那政府に交渉して之が取締を求めたり不幸にして琿春事件の發生を見たるも之政府の誤算又は怠慢より起りたるものと云ふべからず琿春事件又は間島事件に關し外國人中帝國軍隊の不法行爲を云爲せし者ありしも之全く事實の誤解に基くものなり

一、安東縣在留英人ショウ事件は目下審理中に屬し其眞相を言明するを得ず外國人と雖も朝鮮獨立に關する犯罪行爲あれば之を檢擧して備ふる所なきは當を俟たざる所なり

一、人材登用に就きては鮮人と内地人との間何等差別を設くることなし

一、朝鮮に於ても言論を尊重することは内地と異る所なし

一、朝鮮に於ては漸次地方自治の政策を行ふの必要を認め既に其基礎を作りたり尚ほ漸次諸般の制度を内地同樣に形成するに至らしむべきことは政府の期待する所なり

一、朝鮮併合の功勞者を冷遇し陰謀團員を厚遇したる事實なし

一、總督府内に於て一種の水野閥あるを認めず任官の新舊に依り待遇を異にすることなし平穩に復するに從ひ大體に於て鮮内何れの地に於ても官公吏は各安んじて其の職務に鞅掌し事務益擧がれるを認む

一、朝鮮の統治は文化の進展制度の整理に伴ひ一年は一年より經費の增加を來すは止むを得ざるも之が爲め民力困憊せる如き現象は之を認めず

一、時勢の進步に伴ひ憲兵制度を普通警察制度に改めしが爾來良好の成績を收めつゝあり

一、東拓殖産銀行に壓迫を加へしことなし

一、農事改良會社は財政の許す限り其の成立實現を希望す

一、朝鮮輕鐵の進捗せざるは内容紊亂の爲めに非ず一般經濟界の不振に原因す

一、京城現物市場の設置許可に就ては鮮人側より異議ありしを聞かず

一、官有地拂下貸下に就て鮮人の出願を却下し其の生存の安定を脅かしたることなし

赤化宣傳

英佛の現狀

リガ來電によれば國際産業組合協會は國際共産黨實行委員と共同し五月一日革命的産業組合の國際大會を召集すべしと又ロカール、アンツァイゲル紙の接受せる莫斯科電報によれば第三インターナショナルは獨逸に於て卅萬乃至卅五萬の同志を有し宣傳費用一ヶ月二百萬馬克を費しつゝあり而して英國には會員名簿に名を列ねたる同志は二萬五千名あるのみにて宣傳費用一ヶ月二萬五千磅を費すにすぎざれば近時更に五百名の宣傳隊を入らしめたり佛國には一ヶ月宣傳費用九十萬法を費し會員十五萬に達し殊に巴里マルセーユ里昂に多數の會員を有すと

政友會の普選案反駁役

政友會の普選上程當日の討論者としては中西六三郎、木下十四三兩氏は既に決定せるが尚此外高山長幸、鵜澤總明、森恪氏等の内より登壇を見る事となるべし（東京電報）

鈴木氏の處分

結局五日間出席停止か

政友會幹部は一日午後四時半院内幹部室に集合島田懲罰委員長及各委員出席鈴木富士彌氏懲罰に關する件に就き協議したるが

一、議長の命令抗拒に關する分

二、大木法相誹謗に關する分

の二は各別箇々に各五日間の出席停止とすることに決定したるが若し五日間とすれば都合十日間の出席停止となる勘定なるが衆議員は目下是れに新たなる解釋を下し其の解釋にて事件は同時に發生して同時に審議し且同時に懲罰するものなるを以て各自二日間宛懲罰を施行することゝなるべく結局五日間を以て出席停止期間を終了することゝなる次第にて即ち衆議院の決定したる當日より兩方同時に施行することゝなるに依り差引五日間を以て出席停止の期間は終了する由（東京電報）

懲罰事犯

尚落着せず

鈴木富士彌氏懲罰事件委員會は召喚一日午前十時より開會各委員出席龍野周一郎氏提案理由說明者龍野周一郎氏を出席龍野氏提案内容に就て說明して曰く

龍野氏　自分が今回動議を提出したるは大木法相に對し鈴木君の言辭の國務大臣に誹謗したるが故なり

三木武吉氏　當時龍野氏は動機提出理由を文書を以て聽議せり這は十分考慮の上なりしものならむ今文書を見るに恰も國務大臣伯爵大木法相に誣侮を加ふるが如く論斷しし其國務大臣を侮るに對し無禮の言を以て誹謗したるは議員の上にして議員の體面を汚すものと認めたる理由如何龍野君の出したりと謂はるれど文書の内容相違するは如何

龍野氏　文書は簡單なる說明に於て十分其の意味を明確にし法相の件に關して動議を提出せるものなるは明瞭也

三木氏　鈴木君は大木法相に妄馬を贈れりとは論斷せずと突し二三押問答の末

井上剛一氏（龍野氏に對じ）鈴木君が法相に對して無禮の言をなしたると云はるゝが如何なる點が無禮の言なりやと追求したるに

龍野氏　罵馬を受けたりと論斷したるが無禮なり

と主張野副氏の動議に依りて質問を終了し正午休憩午後一時再開することゝなりたり（東京特電）

憲政代議士會

憲政會代議士會は一日午前十一時本院内に開會下岡院内總務より尾崎行雄氏の提議に係る軍備協定問題に關する去る三十日院内幹部總會の經過報告あり直に採決の結果右軍備協定問題は政務調査會に附託せず議員總會の特別委員十一名に附託することに決し次に豫算査定方針に關する齋藤宇一郎氏の提議は豫算委員會に附託するに決し正木照藏氏より財界振興に關する各派交渉の經過報告あり結局同問題は自由問題とすることに決定少年法案矯正院法案調査に關する件は協議の上全部委員に附託することに決し次に佐賀監獄移轉案には賛成することとし午後一時散會したり（東京電報）

賠償額過大

獨逸輿論の反對

（紐育三十一日發電）

巴里最高會議に於ける獨逸の賠償金額決定は獨逸が米國若くは他國と交渉中の借款を障碍するものなり之を當面の影響として賠償額決定の結果如何なる影響あるかと見れば先づ獨逸は聯合國と正式に賠償額を協議するために二月二十八日開催さるゝ會議に代表者を送らざるべからざるが獨逸側にては最高會議の決議を甚だしく怪異の眼を以て眺め居り斯の如き巨額の支拂は獨逸の經濟的能力の堪ふる所にあらずとなしつゝあり又論者も抗議を申込むべしと主張し巴里最高會議の決議は政治家と自稱する精神錯亂者か勝手に獨乙の運命を決定せんとするものなりと悲憤の聲を漏らし居れり又米國内に於ける一般的感情は最高會議の決議に反對の傾向を示し居れり之につき大統領ウィルソン氏の財政顧問たるバラック氏は公開的に頗る興味ある說をなせり即ち『最高會議にて決議したる數字は米國人が考へ居たる最多額のものと略同一なり若し獨逸が喜んで承諾し誠實に協約を履行するならば世界經濟上の改善は期して待つべきなり然れども現在余の言ひたる所は賠償金は米國の豫想以上なりしと云ふ事之れなり』と

對獨決議通告

（巴里三十一日發電）

最高會議の要求により佛國首相は卅一日夜獨逸出席代表に對しヴェルサイユ條約の履行に關する聯合國會議の決議を通告せり

太平洋海軍根據地

米國兩院委員會の選定

（華盛頓三十一日發電）

太平洋海軍根據地を選定すべく創設せられたる兩院共同委員會は滿場一致を以て艦隊はアラメダを航空隊はサンヂエゴ及サンド、ポイントを潛航艇にはサンピトロを以て各適當の地點として推擧せり

總督演說

新義州官民招待會席上

昨紙の如く齋藤總督は三十一日午後六時半より新義州鐵道ホテルに於て同地重なる内鮮人官民を招待し盛大なる晩餐會を開催せり午後九時和氣藹々裡に散會せるが主なる出席者は梶尾北知事、有賀第三部長、鐵道新義州府尹、其他内鮮人公職者及實業家、支那領事館等なり總督は起つて概要左の如く述べたり

私は着任後漸く一年有半を經過したばかりでありまして當地は初めての巡視でありますが私は御承知の通り政治のことは何等智識を持ちませんが在鮮官民協力一致の後援に依り施政は漸次改善され圓滿なる發達を見つゝあるを深く喜び居る次第であります殊に國境の地たる當地方に於きましては民心不穩の傾向あるに鑑み今回親しく巡視いたしましたところ官民諸君から種々なる歡迎を承はり民心の靜穩である事を認めました之偏に各位の和衷協同よく盡された結果であることと信じます私は政治上の識見乏しく何等爲す所もありませんが唯聖上陛下の大御心を奉體し終始一貫一視同仁の御聖諭に向かつて最善の努力を致すのみであります何卒諸君も之を諒とせられ東洋平和國利民福の爲め一層盡力せられんことを切に希望する所であります云々

官制發表期

兩道知事中迭

人選難の關係上發布を遷延しつゝありし改正總督府官制は愈一兩日中官制改正に伴ふ職員の任命と同時に發表すべき旨一日總督府に通報ありたる由なるが新設監察官中

勅任監察官は既報の如く忠淸南道知事時實秋穗氏任命に確定し氏の後任には内地某縣の内務部長の榮轉を見る筈にして忠淸南道知事の更迭と共に黃海道知事は多年の希望通り官職を辭して閑地に就ても多分前任者同樣中樞院贊議に就任することゝなるべく其後任には道參與官中の最故參者たる京畿道參與官の榮轉を見るべしと測さるも今回の道知事更迭は前記二道に止まり他に及ばざる由にて昨今道途傳ふる青木慶北内務部長、和田慶北道部長の地方官長轉任說の如きは全然臆測說に過ぎずと聞けり

學童は增加一方

今年は先づ我慢が出來るが來年から忽ち困る

京城學校組合にては兒童數の增加に伴ひ三年毎に一學校を新設せざるべからざる有樣なるが大正九年度の現在生徒數は尋常科八千三百五十五人高等科六百十六人にして十年三月卒業見込數は尋常科千百一人高等科百八十人なるに對し四月に於ける

入學見込數は尋常小學科千六百八十二人高等科五百四十人なるを以て差引九百二十七人の增加を如何にすべきかは當面の問題とせられつゝあり而して現在九學校を通じて取調ぶる時は裁縫室兼用八室事務室一理化專用室一、手工專用室一、器械置場一、唱歌室一、普通教室七の外は全部教室に使用し居れば此の二十室中の幾室かを使用し收容することゝせば先づ十年度丈けは差支なしとするも更に十一年度に到れば一名も收容する能はざることゝなり直に

困難に陷る

べきは逆睹するに難からず故に十年度内に數校二教室を增築し十一年度の收容の準備を爲さゞるべからざる必要に迫られ居り當局者は勿論各議員に於ても頗る苦慮し居れり

一名は目下東小門内遊廓内に約十七八名と特殊營業管理令適用を受けつゝあるが此内一名なる西大門町二丁目居住エフバリスキーは時價約二萬圓の不動產を所有せる以外他に全く生活資料を有せざる爲め極度の窮乏に陷り居れるを以て當局は本人の希望に依り近日管理令に依り公平なる鑑定を行ふ筈にて目下準備中なりと

辭令

（二月一日附）

京城公立南大門尋常小學校訓導　渡邊敬次郎

京城公立高等女學校教諭（八級）　同

仁川公立商業學校教諭　川上準一

任京城公立高等女學校教諭　安藤大吉

依願免本官（各通）

京窯專務異動

京城窯業會社にては專務松浦永吉氏退任し新に服部豐吉氏專務として就任したり

人事消息

▲野口次郎三氏（總督府技師）二月一日附咸鏡南道へ出張を命ぜらる

▲高石政次郎氏（同）一月二十一日附水原郡へ出張を命ぜらる

▲青野德市氏（釜山監獄典獄）出張を命ぜられ三十日出發

▲依部一氏　五日京城出發木浦へ

▲小倉新平氏（總督府囑託）一月二十九日歸任

▲藤曾勇助氏（總督府技師）赴任

▲時實忠南道知事　一日入城山本旅館

▲木ノ川島勝氏（湖南新聞社長）同

▲上原城ホテルへ

▲東少將　一日退城

▲北島荒中（西大門監獄典獄）

▲下磐氏　今一日宮崎縣より着任

▲今　承岐組秘書役に就任

獨逸總領事館

終に撤廢

京城西大門外獨逸總領事館は大戰勃發と共に總領事以下館員は全部米國經由本國に引揚げたるを以て其後は殆ど空家同樣の有樣を呈し居たるが昨年八月頃東京駐在獨逸大使の來朝と共に京城同領事館並に同國人に關する要務を處理せしエフベル氏は直に京城に來り領事館の家具什器を賣却する等頗る多忙を極め居たるが此程全部の跡片付けに着手し領事館の事務を引揚げたり同國は今後朝鮮には領事館を設けず在住民は一切東京に於て支配することゝせり京城居住獨逸人は昨年迄二十餘名ありたるも特殊財產管理令に依り銀行預金の處分付きたる者

寸碧

▲桑港にて發行する護文新聞の社長ショ氏は目下來城中であるが氏は十七年振りに歸城したと云つて居る▲氏は十七年間も米國に居るのであるから英語は申す迄もなく流暢であるが▲十七年前東京に亡命して居つた時學んだと云ふ日本語が最も正確に流暢に話すには驚いた▲氏の家族も目下桑港に居るとのことであるが其の次男は目下米國の飛行機學校で飛行機の練習中だそうだ▲氏は久し振りに歸鮮して一般思想の變化と物質的發展が豫想外だと云つて居る▲而して將來黃白人種の戰爭は到底免れざる所であるから黃色人種たる者は一日も早く偏見を去つて一致協同の神を養つて置かねばならぬと說してゐる。

鮮鐵荷動概況

十二月分（三）

一、大豆　滿洲方面に於ける財界の梗塞により價と内地に於ける需要喚起せられずして振張に至りて稍々活氣を呈するに至り本月に入りても前月下半より海運界の活躍により各海港地への廻著頗調に持續し前掲の如く前年同期に比し四割四分を增加する盛況を呈せり發驛は仟浦千七百噸金郊千四百四十七噸南川千二百二十六噸鐵原千百三十噸成興九百九十九噸金谷五百九十七噸通川五百二十五噸大郎七百三十噸永興五百十六噸倭館三百九十八噸文川三百九十一噸高山三百八十五噸高原三百十八噸等にして著驛としては下記の如く海港地著其大半を占む釜山（草梁を含む）二千五百九十八噸仁川五千五百三十一噸元山三千二百三噸鎭南浦千六百四十一噸

一、木材　冬眠季に入りたる建築界は本品の需要喚起せられず前年に比し一割三分餘を減少せり發驛としては新義州出荷四千八百九十八噸安東三千二百九噸新安州三百三十噸元山三百二噸龍山四百三十噸にして平壤南大門龍山仁川群山等を其主なるものとす

一、『セメント』石灰　在勝湖里に於ける小野田『セメント』生產順調にして同所發の千七百九十五噸を算し內鎭南浦經由滿洲輸出の四千六百餘噸に上れるの盛況なり

總督の平壤視察

溫容に接した民衆の歡喜

平壤にて　辻本特派員發電

齋藤總督は二日午前九時兵器製造所十時中學校十一時平壤府廳を視察せり總督は中學校舍前に記念の植樹をなし府廳に於ては內鮮官民を引見し午餐會を催せり一般民衆は總督の溫容に接し非常なる好印象を受けたるもの如し尚ほ總督は午後內鮮各學校及び工場等を視察し四時平南道廳に於て內鮮人官民七十餘名を招待し茶菓の饗應ありたり

獨逸拒絕す

賠償諸項目

（倫敦一日發）

獨逸政府は聯合國最高會議に於て決定せられたる賠償諸項を拒絕せり

水利組合の勃興

補助規程改正の結果

總督府にては水利事業獎勵の爲め客年十二月二十七日水利組合補助規定を改正し從來蒙利地二百町步工事費豫算三萬圓以上に限り工事の一割五分を補助し制限外は地方を以て應分の補給をなせしが此の制限を撤廢し

一、水田に改善灌漑設備をなすもの二割以內

二、田の水田とするもの二割五分

三、未墾地干潟等を水田とするもの三割以內

の補給をなすことゝし既に實施中なるが財界の緩和と相俟ちて水利組合を計畫するもの激增し其計畫設計に着手のものを合すれば組合數十三蒙利地三萬六千二百町步工事費二千百六十四萬圓に達すべく明細左の如し

計畫中のもの

道	組合名	蒙利地	工事費
平南	大同	三〇〇町	一一〇、〇〇〇圓
慶南	咸安	二一〇〇	一、一〇〇、〇〇〇
京畿	陽東	六〇〇	四〇〇、〇〇〇
同	陽川	五〇〇	二〇〇、〇〇〇
慶南	北面	四〇〇	三一〇、〇〇〇
咸北	琵城	八〇〇	四〇〇、〇〇〇
黃海	於之屯	五〇〇	五〇〇、〇〇〇

設計中のもの

道	組合名	蒙利地	工事費
全北	東津江	三〇〇〇〇	一〇、〇〇〇、〇〇〇

着手せるもの

道	組合名	蒙利地	工事費
全北	益沃	九、〇〇〇	四、二〇〇、〇〇〇
平南	同仁	四、〇〇〇	二、五〇〇、〇〇〇
慶南	下東	七〇〇	五〇〇、〇〇〇
同	大山	一、五〇〇	八〇〇、〇〇〇
江原	於雲	八〇〇	五〇〇、〇〇〇

土地法通過

アイダホ州の下院で

（沙市三十一日發電）

外人土地所有禁止法案は百十票對三十五票の大差を以てアイダホ州議會下院を通過し上院に廻附せらる又去二十八日日本人に對し市民權を附與する事なかるべきを國務省に要求するの議案通過せり

日本の發展地

亞細亞沿岸が最上

（シドニー一日發電）

倫敦來電に依ればオブザーヴァ紙主筆ガルビン氏は陸相チャーチル氏を外務大臣の適材と稱揚し『政府は宜しく氏を外相に詮容し以て日英同盟更新に關する世界の疑惑を一掃すべし』と說き左の如く論ぜり

日英同盟更新に依りて日本の米國加奈陀及び濠洲に對する發展を支持し以て大英帝國の瓦解を顧みないのは正氣の沙汰でない日本は人口多寡に苦んで居るが此の過剩人口は最寄の亞細亞沿岸の地方にのみ捌け口を見出すべきで然る場合に於てのみ英米兩國を日本との親善關係を保つ事が出來る而して吾人は日本が此の吾人の考へる所と同じ態度に出づるものと信ずるなれば若し斯の如くせないならば之は自殺的態度である日本にして英國民を襲擊する樣な擧に出たならば日本は全英國民の一致の反擊を喰ふ事は間違ひない事であると云々

間島の燒打事件

清瀨代議士が質問した

田中陸相が答辯書を

一日の衆議院に提出

田中陸相は一日衆議院に國民黨代議士淸瀨一郞氏提出の間島帝國軍隊中鮮人を虐殺し學校及び教會に放火せりとの事件に關する質問に對する答辯書を提出せり要領左の如し（東京特電）

彼の外字新聞中我が軍が歸間を行ふことなく無辜の民を殺戮せる如く傳ふるも當時我が軍の行動に抵抗し或は搜查中逃走を企て射殺せられ其に戰場附近に在りて彼の流彈に當りて死傷せる等戰鬪行爲に伴ふ當然の損害の外有の學校及教會堂等若干を燒却せるは事實なるも是等は恐く豫め其屋內を搜索し不穩文書徒の軍器諸品其の他が發見し之が根據巢窟たる證據歷然たるものにして之を放置する時は再び彼等の利用する所となり我が軍に危害を及ぼすと鑑定したるものに對してのみ實施したるものとす水町大佐の與述書は水町個人の私信にて何等政府の意志を代表するものに非ず

奥議長陳謝す

言論を壓迫すると云ふ

野黨側の難詰に對して

憲政會關和知、小山松壽、國民黨古島一雄、無所屬野添宗三郎、佐々木安五郎諸氏は一日衆議院本會議散會後議長室に奧議長を訪ひ當日の會議中些々たる言葉を捉へ三木武吉氏に退場を命ぜる措置其の他近來一般に議員の言論を壓迫する嫌あり此際各派交渉會を開き將來の事を取きめおく必要あるべしとて其の反省を促せるに奧議長も之を諒とし『御注意の點につき考慮せるに不穩當なる事を自覺せり御申し出は至當なり仍つて明日各派交渉を開くべし』と答へ一同引取れり（東京發電）

第四十四回帝國議會

最終の質問戰

三木氏退場を命ぜらる

衆議院本會議

衆議院本會議は一日午後一時三十分開會最終の質問日とて相當の人氣を呼び傍聽席は殆ど滿員の盛況なり諸般報告ありたる後

佐々木安五郎氏

（議場騷擾に關し質問せんとて登壇）議院法第八十七條の適用に就て議長は誤りなきか議長は徒らに議員の發言を禁止し若くは退場を命ずるが如きことあらば議場の混亂は素より一層猛烈となるべし（と前提し）去る二十九日議長が予の發言を禁止し更に退場を命じたるは不都合なり（と難じ是に對し）

奧議長　八十七條の事項は不適法に非ずと簡明に答辯を與へて日程に入りたるが憲政會の山道襄一氏の提出せる在外朝鮮人取締並朝鮮統治に關する質問は答辯書の提出ありたるを以て質問を保留し日程第二國民黨の土井權太氏提出の小作農救濟に關する質問に移り

土井權太氏　小作農は漸次思想上の動搖を生じつゝあり遂には食糧生產の本を涸渴せんとす政府は速かに農產物の生產費並農家製產費等の輕減を圖るべし政府の所見如何と質し農家の金融農村の教育商務省の新設等の各項目を列擧して政府の答辯を促す續いて鈴木富士彌氏提出の司法官待遇に關する質問提出者の延期申出でありたるを以て東京市政監督に關する質問に入り

横山勝太郎氏

一、内務大臣は今次の東京市の一大疑獄の非違を如何に見るや而して如何に監督の責任を盡しつゝあるや二、市會議員中裁判所に召喚せられたる市議員十一名の氏名を讀み上げ尚我議員中にも疑獄事件に關聯して喚問を受けつゝありて醜狀を暴露するものありと述べ更に明治神宮參道不正事件に就き内相の責任を問ひ瓦斯値上問題に論及して監督官廳は何を爲して居るかと難詰す此の時床次內相出席したるを以て横山氏は更に最前よりの質問の要旨を繰返し進で特別市制自治改善等級撤廢を主張し市會の腐敗を難じ內務大臣は何故に市會を解散せざるかと詰難せり

秘密會

午後四時半本會議を開き秘密會を開き委員長より委員會の經過報告あり三木武吉氏登壇之に反對して述べたれ口を利くや遂に奧議長より退場を命ぜられ夫れより高柳、河野、永島、近藤各氏の贊否兩論意見出で採決の結果委員會決定通り各五日宛の登院禁止に決定し八時五十分散會

政府彈劾案

在野黨が聯合して

三日本會議に上程

中橋文相の『二枚舌』問題より憲政國民兩黨議員中には文相彈劾案を提出すべしと叫び居れる者あるも國民黨幹部中の多數は內政財政軍備外交等の何れに於ても現內閣の政策に慊らざるが故に總括的不信認案を提出すべき意向を有し居り結局在野黨聯盟を以て總括的不信任案の提出を見るに至るべく其の時期は來る三日の普選案上程の日なるべしと（東京電報）

普選案を上程

愈々三日の本會議に

政友會は即決否決の方針

憲政會及國民黨提出の普選案は一月十八日之を提出したるが院內の關係より今日迄上程するに至らず其儘となり居りたるが愈來る三日の本議會に上程することに決し其の旨一日各派に通告せり尚ほ右普選案審議に對する政友會側の意向は第四十三議會と同樣の理由にて委員會に附託せず當日討議の後即決否決とする方針に決定し居れりと（東京電報）

特別法規制定か

朝鮮民事令改正と日也

單に朝鮮側法規の改正を以て其目的を達し得べきものに非ず內地側の改正は事容易のことに非ざるを以て朝鮮…定の成案を携帶東上すべき筈…

解決遲し

に遷延し目下審議中に屬して實の處相は未だ判明せざるが向れるも雙方の主張大體に於て略一致せる…

サーヴエドラ氏

（巴里三十日發）ボリビヤ公使…

英國の派兵

（上海卅一日發電）香港政府は廣東…

晴

（自二日午後六時至三日午後六時）地方偏北風吹く氣溫…一般に下降し殊に北東部…

満洲の朝鮮人を如何に教化する乎
先づ此脚下の問題を解け
同一系統の學制の下に教育する必要
安東民團行政委員會長　杉原佐一郎氏談

満洲に於ける鮮人を如何に教化すべきかと云ふ問題は頗る重大問題であつて一朝一夕に其の意見を吐露する事は甚だ困難な事であると思ふ余は此の問題に關して未だ十分考へて見た事もないから満足のお答をする事は出來ないが一寸考へ付た事に就てお咄をして見たい

満洲に於ける廣い大きい問題で無く假りに安東縣に於ける教育問題として考へて見ると、安東縣の鮮人教育は甚だ不自然であるが、御承知の通り安東縣は

外務省の直轄 する満鐵附屬地に居住するもので民團區域又は滿鐵の所管にかゝる鮮人は民團なり滿鐵地方事務所なりに對して戸別割營業課金、營業金、雜種課金を納めて居り、司法、行政、衛生一切に民團議員たる資格も具備して居るのであるから教育方面に對しても相當の權利を主張し得る義務權利を行使して居り又現外の經費を補助するのみで其の直接の監理者は

朝鮮總督府の 治下に在る新義州府であると思ふ、既に鴨綠江の橋一匝を隔てた安東縣に於て鮮人教化の根本から相違して居ると謂つても好いと思ふ總督政治の下にある朝鮮内地では最近普通學校組合令なるものが發布せられた機で外國人側の所謂學校組合と同一性質の組合を組織し普通學校は組合の負擔する經費によりて經營せらるゝ事となつた機であるが満洲殊に安東縣の如き特殊の地方にありては民團又は地方事務所の外

普通學校組合 を組織するが如きは、前題に上すべき性質のものでなく且つ實行の出來得べきものでもないと思ふ余の考へとしては自治團體と見るべき民團法の精神、日鮮人の融和の點より考へて見ても日本人の教育と鮮人の教育とは同じ制度の下に置かるべき性質のものと思ふ、而して日本人側に學務委員を擧ぐるに對し、鮮人側に學務委員を置かぬと云ふ法は甚だ片手落の行爲と言はねばならぬ或は理想論であつて

内地人と鮮人 とは其の間自ら民情、風俗、習慣を異にして居るから、同一の小學校令の下に教育をなすと云ふ事は言ふべくして行はれ難い事かも知れぬ、而し内地人に對して絶體の義務教育を强うる以上は鮮人に對しても絶對の義務教育を强要する必要があるので鮮人の學務委員をおき就學の奬勵缺席兒童の出席勸誘等の如きも一切内地人兒童と同一たらしめねばなるまいと思ふ内地人兒童と鮮人兒童とを同一の學校に收容教育する事が出來ぬものとすれば玆に

特殊の學校を 創立しても内鮮人共同一系統の組織の下に民團又は滿鐵の經費により教育すると言ふ事は根本問題であると考ふる要するに満洲に於ける鮮人の教化を如何にすべきかと云ふ大問題を考究する以前に於て總督政治に及ばず而も満洲に於ては先づ鮮人の地位を如何に見るべきかを定めて後教育の大方針を確定する必要があると思ふ（安東縣）

天安溫泉里間 電話架設
（天安）京南鐵道會社は昨年十一月來の起工進捗のため十二月末頃電話の架設を計畫しつゝありしが當土木請負者菊地組の手により當局技手監督の許に天安市内線及市外線として溫泉里間諸所間を一月廿六日迄に架設完成せり延長九哩餘建設費六千五百餘圓なりしと同電話は公共的用務には使用の便を與へをれりと

平壤市民に 親睦會
紛擾和解の爲
（平壤）商議員對革新會の和解成立したるを機會として來る五日一般有志相集まりて一大親睦會を催すべしと

公會堂問題
委員會提示
（仁川）公會堂問題は來る五日仁川有志の打合會を開く筈なりしも都合に依り三日午後一時より府廳樓上に於て委員會主催にて改築及新築兩案を提示して其賛否を求め直ちに事業着手に段取り

安東選手の雪辱戰
奉天に於けるスケート大會
（安東縣）去る三十日鴨綠江に於て開催したるスケート大會に安東選手は甚だ振はず撫順選手の爲め優勝旗を奪はれたるは安東選手の非常に遺憾とする處なりしが來る三月六日奉天に於て全滿洲のスケート大會開催するに由なれば安東選手は此の雪辱戰を試むべく多數の選手を送り此の度の決戰にして再び撫順軍に名をなさしむるが如き事あらば活きて再び安東に還らざるの悟を要すべし

仁川穀物團體
三團體合同
内・鮮・協・調・圓・滿
（仁川）同地に於ける穀物團體としては内地人側の穀物協會鮮人側では粉搗業者の團體たる米商組合並に問屋業の團體たる客主組合の三團體がある由來之等の營業團體の活動に依つて其取引は頗る圓滑に行はれて來て實に思想感情に胚胎する紛擾など一度も生じた事がない程仁川は稀に見る圓滿な處である、今回は又更に此の同業關係を密接ならしむる鈎鑰が出來たそれは穀物市場の改善に伴ふ上屋倉庫の建設で玆に仁川廻穀の全部を集めて當業者と生産者と相互の利益を確保しようと云ふのである從つて此の收容上屋の建設は之を三團體の共同事業とし共同出資に依つて經營するのである或は一種の匿名組合として仁川の廻穀取扱に就ては三組合が一團となつて圓滿な取引を結ぶと云ふのである

柞蠶絲買進
安東縣の柞蠶絲は内地機業地に米國筋の絹紬の注文入り込し爲め相當買進み來り去る一月中約一千六百梱の商談あり又上海方面にも之を柞絲にして米國向きとして約四百梱の取引ありたる旨入電ありたるが現在安東縣の市場は殆ど三月中旬渡しの先物商談行はれ居り現物は殆ど拂底せり原料繭の出廻りは昨年十一月より去る一月末迄約二萬七千籠の見當にして内二萬籠は商談行はれ未取引のものは七千籠内外なるべし産地に相當の荷ある見込なるが一般に支那商人間は金融梗塞の爲資金貸出しを控へ居る爲め出廻り遲れ居る模様にて今後荷は一萬籠の出廻りはあるべし相場は四百粒日貨八十八圓見當にして柞蠶絲は依然四百四五十兩を唱へ内地着六百五十圓見當を保ち合ひ居れり此の相場にては工場側は殆ど利益の見るべきものなき爲め工場は有商標物を製絲する戸數二十五の内全體五戸殘り二十戸も殆ど三分の一乃至二分の一の繰業をなし資本の運轉上餘儀なく商談さるものなれば當業者は相當苦痛を忍んで繰業を持續し居る模様なり（安東縣）

傭賃の均一制
粗峴驛から三十錢と云ふ
（仁川）の車賃が無暗に高いと云ふ批難は挽子の不德な要求から來る弊害で帳場主も警察署も取締に就ては充分の注意を拂つてゐる殊に停車場の

傭屋が貪る 事と來たら甚だしいもので之が取締方法に就ては久しく問題となつてゐたが時勢は遂に彼等をして自ら覺醒せしむるの機會を與へたち

三十錢均一 の乘合自動車が頗る輕便に運轉をすると云ふ大敵の出現で玆に自衞上從來の態度を改めねばならなくなつた警察でも此の機に於て停車場に取締を派遣するか

切符制度に するか各帳場主に對して其の改善方法を訓達する處があつたが帳場組合では此際自動車と對抗し得るだけに傭賃を其

遠近に不拘 何れも停車場から三十錢均一にして二月一日から實行する事に決定したこれ從來の貪る弊害が一掃され乘客は安心して車に乘れる譯だが更に市内の車賃に對しても規定の

賃金表實施 を督勵して徹底取締る事となつて居るから乘客も充分注意して彼等の要求に無暗に應ずる處がない樣にして貰いたいとの事である

朝鮮紡織事業開始
來る六月か
朝鮮紡織會社にては財界動搖の爲め一時事業の進捗を妨げたるが愈近日中一部機械の到着を見る事となり目下据付の準備中なるが機械全部の据付は本年十月頃迄に完成す可く事業開始は來る六月頃なるべしと（釜山）

博善社創立
（大邱）有志間に於て豫て設立計畫中なりし資本金五萬圓の株式會社大邱博善社（葬儀社）は愈々議案成り愈川日之れが創立總會を『大和』に開き專務取締役に森山嘉之助、中谷嘉藏の二氏を推し散會せり

森岡氏脫會
平壤革新會領袖森岡二三氏は、今回の和解につき初めより反對の意見なりし由なるが愈和解成立したるを以て斷然同會を脫退する事となりたりと（平壤）

第一公普增築
（鎭南浦）第一公立普通學校は學級延長の結果十年度豫算を以て四教室增築のことに決しすでに豫算の令達ありたれば工事請負入札に附し增築すべしと（鎭南浦）

八十聯隊の 耐寒行軍
（大邱）步兵第八十聯隊は耐寒行軍の爲め各中隊より一個大隊を編成して津村第二大隊長指揮の下に卅一日午前七時卅分營門出發清道に向ひたるが同隊は清道、昌寧、高靈に各一泊來る四日午後歸隊の筈なりと

節分祭
仁川神社
三日は例年の通り仁川神社で節分祭を行ひ一般昇供養の依頼に應ずる當夜一千人に限つて福豆を授與する筈である昆祭希望者は成るべく混雜を避くる爲め前日迄に住所氏名年齡を明記して申込まれたしと

素人カルタ大會
申込は本社支局と漣會
二個の金牌提供
（仁川）來る十一日の紀元節に仁川素人歌留多大會は擧行する事と一般家庭に多大の興味を以て

期待を與へ 今や其の準備戰に入り到る處小集會を見ざるなき活況である我が社は仁川に於ける初めての試みたる此の素人歌留多會に對しては特に優勝者表彰の意味に於て一等入賞者には

本社の金牌 を贈ると共に同銀牌を贈呈する事にしてある筈であるが其他副賞として居ら漣會よりも亦金牌の寄贈があり一般援護者の寄附がある譯で

參加申込み の多數と共に之等の方面の準備も相當遺憾なきを期しつゝある會費は一人一圓で晝餐を提供する申込所は京日支局（仁川三五七番）又は

新町漣會の 本部上田氏宅（電話七九番）の何れでも差支なく申込者に對しては出席の有無に拘らず會費を徵收する同好の士は勿論一般婦人方の參加を希望する

仁川 素人歌留多大會
日時 二月十一日紀元節
場所 東公園八阪樓
會費 金一圓（晝飯を供す）
申込は京日支局又は漣會（電話七十九番）へ
主催 京城日報仁川支局
後援 仁川漣會

郵便局開放
（平壤）平壤郵便局にては郵便事務の如何なるものかを一般公衆に理解せしむる目的の下に來る二月十一日紀元節を期し一般電話加入者や其他希望者の爲めに構内全部を開放して參觀をさせると云ふ事で各室毎に種々參考になるビラを吊り中には隨分奇抜なものも滑稽なものもある樣であるから參觀者の便宜を計つて特種の團隊學校生徒青年團等の爲めに特別の便宜を計る由である（平壤）

武道始と招宴
（釜山）釜山警察署にては來る五日午前九時より大廳町署長官舍裏手同署道場に於て本年度の武道始めを擧行の由にて特に斯道奬勵の爲め加々尾新任署長には市内在住各武道家及出入新聞記者數名を招待す可しと云ふ（釜山）

擊劍の稽古
仁・川・署・道・場・開・放
（仁川）體育協會劍道部では道場建設迄如何にして稽古を繼ぐかと協議した結果仁川署小串田署長の劍道奬勵の意味から快く仁川署の道場を開放して一般希望者練武の便に供するとの同情に依つて毎週三回署道場で稽古を開始する事となつた稽古日は毎火木土の三日で午後七時から九時迄劍道部幹事並に委員の當番を定めて勵行する一般希望者は遠慮なく來會せられたしと又柔道部では濱町誠武館を協つて經營開放する事となつて居るから柔道部の勇士諸君も參會せられたしと

鴨綠江 氷上の スケート大會
參觀者無慮二千名
競技半に十五週滑走の紛擾
結局有耶無耶となつて 撫順軍遂に捷つ
（安東縣）同地の年中行事の一たる鴨綠江スケート大會は既電の通りなるも尚其の詳細を報道せば三十日午前九時より江岸伊佐奈商會前の

大リングに 於て開催した當日は恰も天氣晴朗風暖かに氷も解けかゝる程のスケート日和であつた此大會には撫順、奉天、鞍山、京城、大連等より斯道に熱心なる選手の來り加はるものあつた爲めに會場の空氣は非常に緊張し來り午前十時頃には既に

三千以上の 參觀者があつた第一回は安東小學校の兒童で競技の幕は切つて落とされたが第一回以後の成績は次の通りであつた

第一回一著木村、二著白木、三著山縣▲第二回一著小山、第二著杉原▲第三回椅子押し一著山屋第二著金第三著末吉▲第四回第一著濱島、第二著德田第三回柚久保▲第五回第一著佐古（大連）第二著木村第三著杉原▲第六回第一著本山第二著本山第三著杉岡▲番外第一著今里（撫順）第二著橋本（奉天）第三著江頭奉天▲第七回スプーン第一著塚本第二著、金第三著沈▲第八回スプーン第一著栢木、第二著濱谷第三著末吉▲第九回小學校高等二年第一著三代、第二著土肥第三著大西▲十回同（二週）第一著三代（五十九秒）第二著唐津、第三著吉岡、第四著梅田▲第十一回高六以上の女子第一著本山第二著山田及び小山第三著水野、第四著石橋第五著藤田▲第十二回一週▲第一著三代第二著山崎、第三著宮村▲第十三回玉拾ひ第一著清水第二著渡部、第三著池田▲番外小學校兒童の五周第一著宍戸、第二著土肥第三著唐津、第四著吉岡、第五著境谷

是より晝食に入り餘興として小學兒童の渦巻行進あり

一絲亂れず 徐々として恰も渦巻の如き大より小に小より大に其熟練の妙技は參觀者をして非常の喝采を博しへた次は臨時に番員の一週滑走あり第一著は協成銀行の塚本第二著は民團の柚久保第三著は宮崎にて喝采なかりし第十四回は飛入滑走第一著安東の山本第二著は安東の川端第三著は撫順の今野第十五回は一週滑走にて金が第一著第二著は近藤第三著は池田何れも安東の選手であつた第十六回は五週滑走で小山、山崎鎗山の成績是より優勝旗の返還式があり

當日の見物 たりし優勝旗爭奪戰に入り各選手參觀者應援團は益緊張の度を來した參加選手は安東より五名（赤）撫順より五名（白）奉天より五名（青）を出し連絡競爭に入りたるが撫順軍大に振るい遂に第一著を占むる處となり第二著安東第三著は奉天にて安東の選手好漢本山兒弟

憤慨せしめ たる第十七回は背進滑走（バック）にて第一著は安東の本山、第二著撫順の赤松第三著撫順の逸見で此の次より場内の空氣殺氣を呈して來た

次は番外にて有志競走に入り第一著は支那海關の岩崎、第二著は滿鐵醫院の佐藤第三著は支那海關の中村にて非常の喝采を博し次には當日唯一の花形競爭たる十五週滑走に移り各地の選手は

必死の活動 をなしたが遂に第一著は撫順の逸見第二著は安東の本山第三著は奉天の安藤となつたが第一著の逸見は遂に決勝點に入らなかつたとの理由にて端しなくも紛擾を起し各地の選手共相當の主張を以て論難したけれども結局

賞品を授與 して仕舞つたと云ふので其間大いに審判係の不明を鳴らされたけれども萬事既に休して名を撫順軍になさせたのは返すくも殘念であつた

次には各地選手の十周滑走があり第一著は安東本山で四分三十六秒第二著は撫順の逸見第三著安東の川端第五著は撫順の高田にて大喝采裡に終り最後に市民連絡競爭あり市民會社にて全部第一著第二著は第三銀行本山第一著第二著全部終りたるは午後二時頃なりし

歌留多大會
文君が一等賞
（安東縣）安東倶樂部主催安東歌留多大會は去る三十日午後二時より公會堂階上に於て開催したるが選手として奉天、鳳凰城、新義州等より馳せ參じたる熱心家多く總數六十餘名に達したるが競技は甲乙丙の三組に分ちて各々得意の妙技を振ひたるが先年本社主催の歌留多會に出場して天晴一等に入賞したる滿鐵安東驛の文選子の手に落ちたり同氏は今や滿鮮歌留多界の選手として稱へつゝありと云ふべし各組の成績左の如し

▲甲組一等文二等河野三等平川四等森田五等中川▲乙組一等宮崎二等御室三等岩崎大人四等池部五等水上丙組一等坂本二等山崎三等三井四等島田五等石原

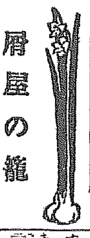
圍碁倶樂部
安東縣大和橋通安東縣郵便局前に於て小林又次氏の主催にて圍碁倶樂部を開會する由なるが會費金二圓にて何人と雖も入會勝手たるべしと（安東縣）

海事講演會
釜山港友會にては鎭海要港部を視察するなど發れて海事思想の普及宣傳に努めつゝありしが今回更に同會主催の下に鎭海要港部附參謀海軍少佐矢持朝治氏を招聘し來る二日午後より釜山府廳樓上會議室に於て『列國海軍の趨勢』なる題下に海軍講演會を開催し一般の聽講に供す可し（釜山）

地方集會
▲仁川福岡縣人會　仁川在住福岡縣人會は來る二月六日午後六時朝日樓に於て新年宴會を催ふすべく會費金五圓出席希望の向は事務所築地山信販賣所電話（七一二番）又は新町井上病院會議所大久保若くは京日支局樂田宛に申込まれたしと（仁川）

地方人事
▲矢持雄治氏（鎭海要港部附參謀海軍少佐）釜山港友會主催海軍講演會出席の爲め一日午後十一時十五分著列車にて來釜鳴戶旅館投宿（釜山）

屑屋の籠
限汀生



青年の問題（二）
青年は人の一生中にて、最も愉快なる、最も希望に滿てる時代である。之を一日に譬ふれば、朝である。未だ露が宿つて、彼方此方の森には、時から立つ鳥の啼聲が聞ゑて居る。之を一年に譬ふれば春である。春の日が一年の好時節であるならば、青年は人生の佳期である。獨逸の文豪ゲーテがものしたる『ファウスト』こいふ傑作に於て、一個の鬼が、既に老年に近づき、萬巻の書を讀んで、猶人生の問題を解釋することが出來ず、煩悶懊惱の極、世に眠き、死を決せるファウストに向ひて、

鬼『汝は黄金を望むのであらう。』

ファウスト『金銀珠玉は、我が望む所ではない。』

鬼『然らば汝の欲する所は名譽であらう。』

ファウスト『否、然うでもない』

鬼『然らば權勢か。』

ファウスト『我が欲する所は、只玆に一つある、それを得れば、他の總てのものは容易に得られる。』

鬼『それは何か。』

ファウスト『再び元の青年に還ることである。』

この問答がある。實に青年ほど羨むべき時代はない、諸君は此の羨むべき價値ある青春の佳期に在りて、所謂『人生の朝』に於て、心を爽かなる清風に洗ひ、眼を朗かな大空に放ちて、徐に次ぎの問題に對する解答を求むべきである。疑問を發するは、健康にして活動的なる精神の徵候であつて、問題を有たない青年の心理が、病的であるのである。猶他人に物を問ひたがらない兒童が、人並にならぬのと同じである。其の問題とは『自分は何の爲めに、此の世に生れて來たのであらうか』といふことである。即ち自分の使命とは何であらうか。神の命によつて、自分の成就しなければならぬ仕事は、果して如何なる仕事であらうかといふことである。有名なる米國大統領（第二十七代）ガーフィールドは、身を微職より起したる偉人であるが、其の少かツた時、人の前途の目的を問ふ者あるに答へて、『何よりも第一に、余は人間となることを志さねばならない。余果して人間と成り得たならば、何か一事を成し得るであらう。若し人間となることが出來ねば、即ち何事にも不適當なのである』と答へた。青春の佳期を樂み、之を善用するの道を尋ねて、人生の行路に門出する青年は多望であり、幸福である。屑屋の主人は、青年の助言者として、特殊の伎倆を有する者ではない、又特に諸君の信用を博すべき資格の有るのではない。唯人生の戰ひに於て、幾たびか取れて、身に數ヶ所の傷を負ひながらも、猶自分の使命の在る所を信じて、少くとも現實に於て到達し得べき理想を有して其れに向つて奮闘努力しつゝあるのであるから、此の問題に對して、妥當な解決を施さんとする青年の爲めに、眞の助言者たらんことは、主人の願ひである（一月廿八日夜稿）

地方色
△慶北安東郡地方は不逞鮮人の根據地として注意されて居れるが最近に至り又復て不逞徒輩に依りて二月には日本と開戰すべく▲正義府其他軍備品を目下準備中にて假政府に依つて施されてゐると云ふ噂だ（大邱）▲白神咸南道高女校長は理科と文科の兩方面に亘り智識を持つてゐるだけに口も八丁手も八丁のへである▲常に新刊書を讀み怠らず教育上に就ても意見を藏して居るそして君は卓越した教育家に似ずなかく如才がない▲近頃は古器物をいじつてござるが中々いかさまものを背負び込んでまだ擔ひてゐる（鎭南浦）

演藝案内

黄金町 一六三七 黄金館
△當る二月三日より公開 新映畫 △連續奇觀 大活劇 魔人 全三十六篇 最終四卷 上場 世界的悪者 ... 落ち入りても己が恨みを晴さんとす

續冒險大活劇 麻布七不思議 澤村四郎五郎一派 全五卷
世界の眼 全三十卷の内 第十二十三篇 四卷上場

新派悲劇 いたこ 乃木 特作 ... 一座

大正 浪花館（一二番） 電話八七三
日本活動寫眞株式會社朝鮮代理店 … 一日十五日晝夜二回開館
◎一月廿八日より 特別提供 實寫 佛國製靴工場の實況 長尺
◎滑稽 持參金 最長尺
新派悲劇 片思ひ 全十二卷ノ内 前篇六卷上場
世界的問題の怪運 … 大傑作
第二 呪ひの家 全十二篇四十一卷ノ内 四卷上場
舊劇 紀州の殿樣 全七卷
新派悲劇 戀ごろも劇 全六卷

喜樂館 本町一丁目 有樂館收 電話五九七番
鬼の國平 全五卷
一月二十八日より特撰映畫封切 米國キーストーン會社傑作 アラスカ奇觀大水山 日活京都派最近の傑作 ニコ〳〵活劇間違ひの間違び 全三卷

ルスの冒險 ルスローランド嬢 出演 連續大活劇 全十五編 卅一卷

壽館 電話一丁目 小町七八五
京阪女優大歌舞伎劇來る 日活向島派 … 中村松之助、市川小綿、尾上みどり 外三十余名大一座
狂言 小櫻萬次
切狂言 義士傳赤垣源藏

浪花館 明治町 電話一六〇番
◎當ル二月二日ヨリ開演 三遊亭若遊三 橘家勝太郎 合同一行

御召工合良き靴 種々

定價表進呈郵券二錢要す
東京芝區櫻田伏見町 内田靴鞄商店 電新一五二一・振東一八三七番

治療新薬の選擇は製薬者の撰擇にあり

牧野沃度製藥
第三マキヨヂン（靜脈注入藥）
第三マキヨヂン（靜脈注入藥）
◎マキサムト MAKISAMTO
◎遠隔の地亦は注射を嫌忌せらるゝ病症の人に對し注射の代用としてマキサムトを内服せらるべし
小兒用（十五歲迄）
大人用
マキサムト　マキノゴール　マキナチン

私立大日本牧野沃度研究所
販賣主任（藥劑師）乾　清
大阪市北區
（關西販賣部）製藥販賣部
藥學者に非ざる者は治療法を效ゆるの資格なし

藥價改正表
大正拾年貳月拾貳日改正

藥名	容器	量目	摘要	定價
第一マキヨヂン	瓶入	壹瓩入	內用家庭用	參圓
第二マキヨヂン	瓶入	五百瓦入	靜脈注入藥	參圓
第三マキヨヂン	瓶入	壹千瓦入	靜脈注入藥	五圓
第三マキヨヂン	（以下自第一號至第十二號アンプール入）	十五瓦入六本	靜脈注入藥	參圓
第三マキヨヂン		三十瓦入三本	靜脈注入藥	貳圓
第三マキヨヂン		四十五瓦入二本	靜脈注入藥	壹圓六拾錢
第三マキヨヂン		六十瓦入二本	靜脈注入藥	壹圓九拾錢
第三マキヨヂン		七十五瓦入二本	靜脈注入藥	貳圓貳拾錢
第三マキヨヂン		九十瓦入二本	靜脈注入藥	貳圓五拾錢
第三マキヨヂン		百〇五瓦入二本	靜脈注入藥	貳圓八拾錢
第三マキヨヂン		百二十瓦入二本	靜脈注入藥	參圓拾錢
第三マキヨヂン		百卅五瓦入二本	靜脈注入藥	參圓四拾錢
第三マキヨヂン		百五十瓦入二本	靜脈注入藥	參圓七拾錢
第三マキヨヂン		百六十五瓦入二本	靜脈注入藥	四圓
第三マキヨヂン		百八十瓦入二本	靜脈注入藥	四圓參拾錢

私立大日本牧野沃度研究所

★
資本金壹千萬圓
頭取 安田善三郎
株式會社 百三十銀行京城支店
京城本町一丁目 電話長五八番 振替京城一九四番
銀行一般の業務稍々御便利に御取扱申候 爲換取組先は内地各方面並朝鮮滿洲要の地に有

横綱鳳の断髪

横綱鳳谷五郎は年寄宮城野を襲名したるが三十日午後二時から本所小泉町の自宅で斷髪式を行ふた、この日午前十一時に宮城野は谷中にある亡師の墓に詣で正午部屋の前締された十俵に祭壇を飾り定刻に至るや紋服姿の宮城野が着席すると宮綱神社の社司が祝詞を奏し宗形方水氏夫人たけ子刀自が鋏を入れ次いで南波禮吉氏之を行ひ更に床清が剃上げて茲に宮城野は七分三分に分けたハイカラ頭となつて祝賀の宴を開いた(寫眞はハイカラ姿になつた鳳と其の妻子)

李王新御殿へ 御移轉遊ばさる

殊の外御滿足の御模樣

既報の通り昌德宮新御殿大造殿其他の殿閣は竣成を告げ一月末よりは其附屬建物其他も開始されたが此雅然たる新朝鮮式の大建築は宛ら春の如き温暖の空氣の中に輪奐の美を映し夜は燦爛たる電燈美しく輝き大造殿、熙政殿其開等日も眩きばかりで有李王殿下始め李王家の御一統は樂園の如き此住心地よき新御殿に殊の外御滿足の御模樣で有るか。御忌明の李王家では愈二日午後二時を期して新御殿に御移轉遊ばされた由で李王殿下には從來御手狹の樂善齋より華美を盡した大造殿へ御居間を移され御機嫌麗はしく拜せられたと近侍の人達が語つてゐた

樂善齋は 阿只姫のお御居間

國分李王職次官談

兩殿下も御移轉と同時に新御殿に御移り遊ばされる筈である新御殿は實に居心地のよい立派な建物で既に一週間も前から暖房は蒸氣が通ひ何時御移轉になつても御差支のないやうになつて居て準備萬端整へてゐますから兩殿下も御喜びの事と拜察せられます從來の御居間の樂善齋は元々使ふべき室でなかつたのですが今後は空になる譯ですが其一部は將來阿只姫の御居間として使用せらるゝかと思はれます

友愛會で作成

勞働組合法と工業法 議會等には關係なく 近く發表する

友愛會の最高幹部會である中央委員會は同會本年度に於ける會務並に諸方針決定のために卅日午後二時から三田同會本部に招集された會同するもの本部から鈴木會長松岡棚橋の二委員東京聯合會の棚橋稻葉高橋鐵山同盟の麻生大阪の西尾神戸の藤岡海員部から中野諸氏十委員であつた議事はプログラムに基き先づ松岡會計の會計報告を承認して今後本部維持費に關する協議に數時間を費した結果 來る三月から 海員鐵山東京聯合關西同盟の四部に於て之を負擔する事に決し次の議題たる勞働組合法と工業法の作成に就ては鈴木氏委員長の下に關東關西鐵山海員の四部より選出した之れに學者の顧問を加へて至急作成に着手し議會等には關係なく最近發表することゝし第三の全國勞働大會開催に向つては 各委員の努力 に依つて第四回創建設は賀川建設委員長提案に基づき出資組合規約を認め來る三月頃作成の目論見設計の出來次第工事に着手の事第五本年度に於ける政治的思想的方面に亙る運動方針に就いては今更議定の必要を認めずとし又加盟組合の業別區分の件は先づ之を地方的に行ひて 漸次全國的に 及ぼす方針を採り差當つて東西鐵工組合の合同が實現される豫定である以上を以て午後七時半會議を終了したるが尚は當日賀川中央委員並に主事久留弘三氏の辭任を認め高山義三氏賀川氏の代りに松岡駒吉氏主事取扱ひとなつた(東京)

伊勢大廟 御造營工事

四月から着手

する事となり經費も十箇年繼續事業として三十萬圓を計上本年度は二百五十萬圓の豫算を要求し大正十八年の十月には式年御[illegible]十年毎に二回の御造り替が行はれて今回の御造り替へは實に三十[illegible]度目である、其準備として昨夏殿と皇太、豐受兩大神宮を始め三宮祭宮等十三殿外に神宮別宮[illegible]して御杣に決した後[illegible]

婦人と家庭

今年の卒業生

社會へ家庭へ 上級學校へと 準備に忙しい各女學校

だん〳〵卒業期が近づいて來ました。卒業生は更に又高等な學校へ進む人、職業につく人、家庭に入る人などさま〴〵で、學校では是等の生徒を送る準備に忙殺されて居りますが、今年の卒業生の大體の傾向に就て

高等女學校 南山の高等女學校で百五十三名の卒業生の中で高等の學校に進む人が二十四人で、中でも全級から選ばれて既に無試驗入學を許された榮譽ある野崎醫子孃の奈良高等師範(家庭)を筆頭に、東京女子高師に五名、津田英學塾に一名、音樂學校一名、女子大學一名、京都府立第一の專攻科に二名、京城の教員養成所に十二名、以上は決定した人々で既に願書の提出もすんでゐる。

尚其他二十二名女高師校志望者もあるやうである。其餘は大方家庭の人となるのであるが、中に職業につく人もある之等はまだ確定してゐない。

技藝學校 西小門の技藝學校では本科別科都合百廿名の卒業生を出すのであるが、學校の性質として此處から高等の學校へ進む人は殆どなく、多少の補習科生を殘す外は家庭に入り、御嫁入りの準備につくのであるが又職業につく人も少くないであらうと、それに兩校とも昨年の今頃あたりは盛に各官署、會社、銀行から卒業生の採用方について申込があり、それ〴〵斡旋したが本年はまだ何等其申込に接してない、多分經濟界の不況に關聯したる事であらうと兩校長は語つてゐました

職業婦人 繁昌する產婆

却々容易な業でない 碌々眠られないとが幾夜も續く身體が健康でなければ勤まらぬ

職業婦人として比較的い收入を擧げる助產婦は、一面には收入に伴ふ丈け職業から受くる苦痛も多い、事なく濟めばまたなき幸ひを喜べども中にも隨分六ケしい產もあり常に母子二つの尊い生命に接するので却々容易の業でない、普通產婆としての資格を得るには、一定の養成所で專門的教へを受け、又は定めの試驗を經るのであるが、開業產婆として相當社會の信用を集むる迄には、少くとも其後數年の實地經驗を要する。現在京城間には百二三十名の人が散在して居るが、殖民地の特色として内地に比し 產兒率が 多い爲め、一ヶ月平均して十五六人は扱ひ月收三百圓位の人もある。そして中には二十年にも餘る長い間の尊い經驗者もある。それらの多年の經驗から觀るに、一年を通じて最も產兒率の高い時期は冬の十二、一、二、三月頃で五、六、月と云ふのが最も閑な時である又どういふ譯か分娩は 殆ど夜分 に於て行はれる、一晝夜の中でも最も多い時刻は眞夜半の二三時頃から曉の五六時にかけてゞ其次ぎは夜の十二時から午前の一二時頃迄である。晝間の分娩と云ふのは十中の一二で極少く終つて夜ば普通の睡眠時間は得られないと云ふ關係上この職は何よりも必要な事は身體の健康である 京城府内 の助產婦の中でも特に心ある人々は產婆會なるものを組織して隔月一回ぐらゐづゝ會合して斯道の研究に資してゐる。

馬鈴薯は絶好の殺菌劑

二三箇月續いて食れば 蛔蟲は退治が出來る

歐米人が常食とする處の馬鈴薯の効驗に對し其筋に於て調査したる統計表に依りますと歐米の人は百人の中に蛔蟲患者が十二人しかゐないに反し日本人は百人の中に八十人あると云ふ實に大なる相違ではありませんか之は云ふ迄もなく右の馬鈴薯を食する事の多寡に關係してゐるここは今更多辯を俟たないのですが而して右の馬鈴薯は人の胃の腑に這入ると同時に忽ち大變に苦いものになり卽ち一種の驅蟲劑になるのだ相ですそれ故條蟲患者でも此の馬鈴薯米を二三ヶ月間引續き食べられますと綺麗に驅除して元の健康體になるのです斯る點よりしても亦朝野の識者が變應せられつゝある處の保健問題上より見ましても要するに馬鈴薯は殺菌劑として天帝より授りてをります貴重なる食物であると感じられます茲に就き有名な林する子刀自が發明された薯米を奬勵する爲め東京市赤坂區新町馬鈴薯利用奬勵會理事間宮親選氏の作れる薯米利用の歌といふを紹介しませう

薯米奬勵の歌

御覽なさい歐米の 諸國の人の常食の
中に數ふる馬鈴薯を 我國人の食料に
攝しめたさの一心に 思ひ惱めし甲斐ありて
斯くも手輕な其上に 價も安き薯米を
發明されし功は 世にも稀なる効績なり
抑々右の薯米は 殺菌劑の稱ありて
馬鈴薯を原料として 造り上げたるものなれば
蛔蟲に惱みしのみならず 人の惱める蛔蟲や
十二指腸を驅逐して 元の健康に快復べし
さらば皇國の人々は 上下貴賤の分ちなく
この珍らしき薯米を 先づ試みに少しづゝ
お米の中に交ぜ込んで そうして御飯に炊揚げて
親子兄弟諸共に 三度の食に用ゆれば
自家を助くるのみならず 國を益する基なり

難病に苦しむ人へ(一)

KS式物理療法

今年も施術する 我社代理部で……

滿鮮に居住する人々が動もすると藥の反應の見えない樣な困つた病氣に罹り内地へ行つて治療しようとか別府へ行つて養生しようとかこしい家庭や大事の事業や職務を打捨て歸國する人が澤山ありますが是が我家に居つて否せめて自分の土地より餘り遠く出ないで全治せしむる事が出來たら如何に幸福であらうか

昨春以來 我が社が此療法を宣傳し來りし目的も又此處に存するので有ります此機械はデアテルミーX線ファラデザチオンフルグラチオン平流バイオレツトレー等數種の物を具備し疾患に應じて混用する物でありますが代理部樓上で實地施術した結果は非常の好成績を以て膀胱炎腹膜炎るゐれき等の結核性の物を始め淋疾黴毒炎横痃中には朝鮮は勿論 **内地まで** 行つても診斷もつかぬので困つてをつた不明の病氣さへ平復したのが二三に留らぬ位で一時は此療法を暗示の作用に依るとか神經系の病氣やリウマチスや胃腸や腎臟膀胱等數種の物に對しては効かも有れどきかぬ物が多いなどと云つてをつた醫師ですら今更驚嘆の眼を以て前言を翻へす樣になつて前には裝飾品など云つて笑つて居た者が却て **大に研究** して見樣かと進んでは自ら據付くる樣に成つたのであります彼の日蓮上人の『今言ふ事後に合へば人も信ずれ斯う書き殘しなば未來の人も智ありとは存じ候へ身は輕く法は重ければ此法廣まるべし』と云ふと言はれし如く實際の證明は何物にも勝るのであります

他人の妻を監禁す

詐欺漢の惡事

慶南昌原郡内西面三渡里崔敬守(三二)慶南咸安郡柴西面龍洞朴德守(三九)は本町署に詐欺罪として取調べを受けて居る **犯罪事實** は崔及朴は慶南咸安郡漆原面柿谷里金將鎬の地の富豪なる事を知り金將鎬の土地を擔保として金員騙取を企て昨年十一月廿八日市内太平通り二の二四六李容夏方に投宿者の事情を打ち明け李を味方に取入れ更に安國を仲介者として筵井町永井美成から一萬圓を借りへる・手管を弄し調査費として安から百圓を騙取した其後も **同一手段** で五十圓を騙取したが又々本年一月四日薰井洞一二李圭善に二萬圓の借入を依頼し成功すれば六千圓の報酬を與へると甘言を以て欺き李圭善から二百圓餘を詐取した事發覺本町署に檢擧された尚李容夏は馬山府午東洞一九〇金貫南長女李鶴蓮(三一)(朴德守内縁の妻)が自宅に投宿したるに惡心を抱き **李鶴蓮を** 三百圓に賣ふたと稱し十二月二十日から本月十九日迄自宅一室に監禁して居た事迄暴露した

二人組の强盜

一名は捕はれ 一名は逃げる

三十一日午後八時五十分頃市内水下洞一四藥種仲買推熙穆方に二名の强盜侵入し家人を脅迫二萬圓の提供を迫つたが有金無しと態良く拒絶した處曲者は矢庭に現金三圓入り手提金庫を引提げ逃走せんとした一方推は曲者の侵入と同時に子供を裏口から逃走せしめ且つ黃金町一丁目派出所に急を告げしめた、同派出所では田口、吉田、劉三巡查時を移さず同家に赴きしに曲者は今や逃走せんとする處を逮捕したが共犯一名は逃走したので目下嚴探中逮捕された曲者は廣州郡退村面無愁里八九[illegible](二七)と云ふ無賴漢である

天道教留學生の新寄宿舍

早稻田に新設

天道教より東京へ派遣して居る留學生は其數五十餘名に上り早稻田大學を主として各私學に通學しつゝあるが其宿舍は何れも遠隔の地にあつて統一の執れない處から二十七日夜一同早稻田の大隈前に集合し右留學生一同は今後結束して互に連絡を圖る事を申合せ早稻田に家屋を購入し之を雖林舍と名づけ右五十人の天道教派遣の留學生が一緒に起臥する事に決定したと(東京支局)

宣傳活動寫眞隊

間島で大成功

朝鮮總督府所屬の宣傳用巡回活動寫眞隊は一月二十二日北鮮より間島に入り二十三日は公會堂に於て第一回の映寫會を開き二十四日は局子街二十五日は銅佛寺に出て天寶山、頭道溝と各地巡回中であるが龍井の如きは鮮人は先を爭うて詰かけ會場は忽ち割れん許りの盛況を告げ當事者は會場の狹隘を嘆じ其處置に窮したこともある而も其映寫に現るもの一として感動を與へざるなく何れも大喝采を以て迎へられ殊に活動寫眞に顯れたるもの少き觀衆にありては眼前に髣髴する深刻なる實景に驚嘆を禁ぜしめず活動寫眞に於て始めて本能の大なる宣傳上効果の著なるを感ぜしめた

節分祭

京城神社にては 豆撒の式もある

三日の節分は即ち大寒あけて翌日より陽春に向ふ季節の分かれ目なるに依り往古より此日に於て追儺の式と共に **疫鬼を** 拂ふ式を盛んに行ひ以つて來る年の内に災禍に遭遇することなく福德を受け一家安泰ならんことを祈願したる者なる故に京城神社に於いても例年の如く莊嚴なる節分祭を執行し氏子の平安を祈るべく併せて當日は早朝より參拜者五千人を限り福豆を授與すべく過日來同社職員は之が **準備に** 忙殺されつゝあり加ふるに本年は右の豆まきの行事を行ふべく乃ち午後七時節分祭後社神に威儀を正せる年男豫め兆諭せる式場の中央に出て『鬼は外福は内』と高唱しつゝ定めたる方角を順序に廻りて八方に福豆を撒き邪氣を拂ふ者なりと。因に此の意義ある **年男は** 本年は市内實業家井村久藏黑岩槌造兩氏早老厄除祈願の爲奉仕申出たりと

お寺と教會

節分會 旭町三丁目護國寺に於ては來る三日午後八時より節分會執行するに就き一般の參詣を望むと因に同夜一般參詣者に福豆甘酒等の供養ある由

○高野山 新町高野山にては、例年の通り二月三日、節分に當る故年の一時より星祭り、希望者の爲め、秘法護摩供養を執行、尚當日參詣者に厄除御守福豆等の、授與ある由

○吉淸會月並淨瑠璃會 吉淸會にては二月五日午後六時より南大門通り集會場に於て月並淨瑠璃會開催する由當夜の語り物次の如し

▲柳 淸花(順序不同) ▲太十(南淸) ▲八陣(谷目) ▲鎌八(南淸) ▲松王下(鋼生) ▲日吉(高登) ▲宿屋(豪願) ▲文助(淸路) ▲野崎(平校) ▲沼津(若笑) ▲赤垣(冠笑)

○關廷楨氏母堂の葬 關廷楨氏母堂貞敬夫人光山金氏の葬儀は二日午前七時自邸出棺南大門より特別仕立の列車にて水原郡東灘面金谷里に埋葬したり

セミヨノフ軍中の花 美少年のビー君に

セ將軍から黑木邸へ 日本武士道を敎へて見れと

セミヨノフ軍の花の將軍中の花として僅十四歲の時から幾度の戰線に立ちセ軍の帷幄に茶目を働いては、幾多の猛將連を笑はせて居たビクトル少年(十八)は此の程セ將軍から日本武士道を敎へて見れと黑木少佐の手に託されて、日本語の研究に勉强たのだと云ふ 君は前撫多市長の三男で、セ將軍に隨ひ黑木少佐に馴染んだが此年士官學校に入學中、父も兄弟も悉く過激派の毒刄に斃されて終ひ、セ將軍と共に今度西伯利を撤退し[illegible]の僞來朝し、鎌倉原の露の黑木邸に起臥する事となつたが、

今年の希望

鍾路小學校高等科一年 田中秋子

元日、朝まだきに起きて初日の出をがみ神前で今年の志望を誓つた。一、毎日怠らず勉强する事 二、怒らずニコ〳〵する事 三、うそをつかず正直にする事 此の三箇條を定めた『笑ふ門には福來る』といふ諺がある樣に、ニコ〳〵して居れば、自分も心持がいいし、他人にもよい感じをあたへる。反對に毎日プン〳〵ふくれ面して怒つてばつかりゐると、自分も樂くないし、人にも不快の念を起させる。又正直でなければ、どんな善い事をしても、それはうそだと思はれるし、どんな出世をしても人から信用されない私は此三箇條を何時までも守る。

私の妹

龍山小學三年 村木初子

私の妹は去年の十月に生れたのです。もう少しづつ歩きますが、手ばなしではあまり澤山立ちません。私はいつでも歩かせてやりますが、氣にむかないと歩きません。いつでも私が歸つてくると、ちやんとおちぎをします。お父さんが歸つていらつしやると、どうしても一度抱かれないと氣がすみませんから、毎日お父さんはお抱きになります。私は妹が大好きです。

童謠 猫の肉

藤川淡水

十年前に 滿洲へ
鐵砲かついで 行つた時、
奉天戰の 砲聲を
三里後方で 聞きながら、
ふりかけて からい胡椒を
ひときれ食た 猫の肉、
十年たつても こけないで
お腹の底に ゐたものか、
ぴよいと喉から 飛び出して
『猫ぢや』を踊つた 夢を見た。

を組織する 夢のやうな少年の計畫

し同志數十名を糾合して極めて秘密裡に計畫し居る事が暴露したそれは秘密結社『自由團』と稱し[illegible]つ内地に於て帆船一隻を掠奪し黨員一同之に乘つて南洋に押し渡り一大飛躍を試みるべく計畫[illegible]事が主任となつて事實の眞相を取調べるところがあり折柄來襲した神戸水上署の南刑事と直に南洋渡航な計畫した主謀者神戸棧橋曳船乘組員[illegible]一八及び[illegible]されたる大阪市西區本田町[illegible]であると互に夢の如き希望[illegible]押し渡らんとの計畫を立てかくて互に往復の書面の上にも[illegible]上署の知るところとなつたもの[illegible]ない事判明したので兩刑事は二十九日夜十一時神戸に引上げた

稷山 松本正治、五十嵐留彦、北田玄一(〇名) 北山正午、內藤七郎、三井慶[illegible]

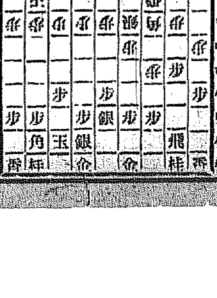
慶安太平記

第八十八席 小金井芦洲講演

もう遙か後れたらうと思つてヒヨイと見ると直ぐ後の所へピタ〳〵歩いて來る 傳『足の疾い奴だな、少し油斷をすると何時か又來てられて了ふ』口惜いから又驅け出して振返つて見ると後に尾いて居ります、濱川から鮫洲川雜色もハヤ越ゐて六郷の松並木傳達不圖考へた 傳『イヤ、是ア不可ぬ、飛んだ者と俺は睨つて金を持つて居るのを知つたのか知らぬ、夫れとも山內から尾けて來たか、何處かで撒いてしまひたいものだが……』と考へつゝ來る間に六郷の渡船、これをこ渡つて川崎宿へ着いた 夫れより鶴見生麥と差掛つて來ましたが、生麥の渡邊を越さうと言ふ時分に向ふで話を仕掛けて來た 男『モシ〳〵お出家樣〳〵 傳』ホーラ始めやァがつたな、何だ町人 男『どうも却々貴僧はお身體も大きいが足もお達者でお居でなさいますね 傳『ウム、此方は足は達者だ 男『エ、何處まで入らつしやいますね 傳『此ご遠方へ參る者だ 男『ハヽア、左樣でございますか、唯遠方とばかり被仰つたのでは分かりませんが何でげすか、上方へでも入らつしやるので…… 傳『ウム、如何にも京の本山まで參るものだ、男『ハヽア、左樣でございますか、私も上方まで參るので……旅は道連れ世は情け、御一緒に參らうぢやァございませぬか、傳『ナニ 男『御一緒に參らうぢやありませぬか 傳『折角の望みだが拙者は旅の道連れは好まぬ流儀だから一人で往く 男『然んな意地の惡いことを仰しやらねえで御出家樣、貴僧も足が早い私も可成り早うございますから道連れには持つて來いです、お連れなすつちやァ下さいますまいか 傳『アハヽヽヽ成る程貴樣も足は早いが、俺の方は貴樣よりは尚一層早い積りだから、今の內は好いが後に拙僧には交ふれなくなる、マア止さうよ 男『左樣仰しやらずに、御出家樣、何の位一日にお步きなさいます 傳『さうさマア一日二十四五里は確かに步くな 男『アハヽヽ何でげすね一日二十四五里ですつて失禮ですが夫れぢやァ御自慢をなさる程のことはねえ、私はもう少し步きます 傳『もう少し步く、フム……何の位ゐ 男『左樣で、先づ少し急いだ時には朝江戸を立つて其日の內に駿府までは往きます、傳『馬鹿ァ言へ江戸から駿府までは四十八里、嘘も休み〳〵申せ 男『全くですよ、並に步いて非五六里は大丈夫で 傳『へえ、貴僧か 男『疑つちやァ不可ませぬ、嘘を申したからつて貴僧が一緒に步いて下さりやァ其日の內に直ぐ判けることだ、どうも一人旅といふものは無駄があつて不可ねえ、連れがあるといふと無駄がねえ、第一退屈をしませぬ、是非一つ御一緒に往かうぢやアございませぬか、失禮ながら御出家は何でげすかい、上寺で入らつしやいますか 傳『オヤ……オヤ……愈以て可怪しいぞ、如何にも拙僧は山內だ 男『でげせう、法衣と輪袈裟で御廟所では僅かに增上寺の御家と見當を付けて居りました、今朝は餘つ程早くお立ちですかい 傳『明け七つに立つて來た、男『ア、…左樣ですか、お中食は一體何の邊でおやんなさる思し召しでございます 傳『然うさなア、戶塚かもう少し向ふへ往つて平塚あたりでやらうかと思つて居る 男『すると明け七つにお立ちなすつて朝飯をやらずにお來でなすつたんですかい 傳』ナニ 男『朝飯の仕度をなさらねわんでせう』と 銓怪しい口吻に傳達心中で何やら考へ出した

將棋新手合(三)

於木浦同好會初會
三段▲松本 武正(木浦)
初段△島澤岩太郎(木浦)
(隔日前號指了迄の局面)
△持駒 島澤氏 ナシ



香落 手順

▲七七銀△七二銀△九六步▲九四步△九七角▲四五步△四六步▲三四銀△四八飛(ホ)▲四二飛△五八金右▲五一金(ヘ)△四五步▲同銀△四六步▲三四銀△六六銀左▲三三桂(ト)△五五步▲二五桂△四七飛▲二四角(以下次號)

濤呂木七段評
△(ホ)四八飛は惡手なり四五步同銀四六銀と交換に出づ方よろし
▲(ヘ)五一金よろは五二金順なり
▲(ト)三三桂は此場合面白し

二月三日

(舊曆十二月廿六日) ▲木曜日 ▲丁酉 ▲暗劍四方 ▲七赤 ▲先勝 ▲斗宿 ▲成

▼七赤▲締め括り惡し内輪に行うて利益路の旅行見合すべき日
▼八白▲凡を何事も主角とされて周圍に擦る日他人の世話も亦吉
▼九紫▲急ぐほど兎角誤仕じ多く常業事一に精出して安全の日
▼一白▲生氣潑剌たる日にして日頃の難關も此日容易く突破す
▼二黑▲働くほど効果ある日和業旅行求職披露金談結婚其他吉
▼三碧▲一喜一憂の日出過ぎては後悔す萬事愼み深うして無難
▼四綠▲大事を爲すには面白からず如何に氣張つても駄目の日
▼五黃▲至つて順調の日旅行開店等は素より產子女を定むる吉
▼六白▲心のまゝに發展する日萬事は勿論新しき計畫亦大吉

河原寫眞館 電話二九八一番

東城明治町 電話三四〇
產科婦人科 中央婦人病院 院長 衣笠舜山

能治齒科醫院 電話二五〇

…伊勢大廟の…造營を行ひ廿二年四十二年…御造營への費用は前記御本…

愈二十八日に東宮御出發

英國御着英は四月下旬

閑院宮殿下に御輔導の大命下る

皇太子殿下には、愈二月二十八日（二十四日と報ぜられしは全く誤り）午前十時半特別列車にて東京驛御發車横須賀（横濱と報ぜしは誤り）より御召艦香取に御乘艦遊ばされ、御召艦檣頭高く皇太子旗を掲げ二十一發の皇禮砲轟く裡に御渡歐の途に就かせらるゝこととなつた御着英は四月末にして、初め御便宜上テームス河に御入港の筈なりしが港外迄英國艦隊奉迎の關係があるのでプレスマウス又はグレームス河御入港のことに決定したり又御歸朝は十月中なりと承る尚東宮殿下御渡歐と御同行の閑院宮殿下には一日畏き邊より御輔導の大命を拜せられたり（東京電報）

英國にて御接伴役はウエールヌ親王殿下

今回東宮殿下の御渡歐に就き英國にては皇太子ウエールヌ親王殿下親しく御接伴の任に當らせ給ふ由又英國には御便宜上最初に御上陸且つ比較的御滯在期長き爲め或は多少政治上の御意味にてもあらんかと思ふ向きあらんが恰も日英同盟改訂の議もあり英國自治領首相會議等もあるも何等關係なき由殿下には目下沼津に御滯在中なるが六日午後歸京の上御渡歐の御準備に着手せらるゝ筈なりと（東京發電）

伊勢神宮や各御陵御參拜

高輪御所に於て◇御留別の宴◇

皇太子殿下には愈三日午前沼津より御歸京の上御渡歐の御準備に就かせられ同十時頃高輪御所皇族殿御殿に御參殿告別あらせられ明日伊勢神宮大和畝傍御陵京都桃山御陵其の他伏見桃山御陵に親しく御參拜あらせらるゝ筈なる閑院宮殿下にも御參拜御同樣御親告あらせらるゝ筈なる

御出發 明日は愈二月廿八日と御決定相成りたるにより二月三四日頃より伏見元帥宮を始め奉り其の他各宮殿下御…

世界最初の婦人議長

吾同胞が注意すべき人物

北米コロンビア州議會の議長の地位を提供されたミス夫人は愈去る一月九日に就任した而して女として立法部を主宰する世界始の夫人として多數の投票は夫人に集注されたが今や此の婦人によつて排斥の法案は同州に表れんとして居る實に吾同胞にとつては忘るべからざる注意人物である

移民禁止法案を提出する……

米國では今度の議會に

加州問題どころでない在米日人の地盤が危い

『與がれ易い國民と樂鐵道心理』移民禁止法案を提出すること數ケ月聞いてゐる其内容は大體三大法項に分つ事が出來る、先づ知名の士其他の特別な視察研究者以外の勞働を目的とする移民は現在北米在留外人の血族關係者以外の入國を禁止すること共に其渡來者も毎年在米外人の一割以上に超過することを禁じ社會政策又は國家行政上の必要に應じて或年月間は絶對に移民の入國を禁止 するこ云ふ世界人類の共存も國際聯盟も無視した提案をじやうとしてゐる其の移民禁止法案の理由は世界的陰謀を企て、居るてふ某々

始末の惡いものはない』と米國通の某代議士はシガーを輪に吹きながら先づ口を切る『それ排日だと云つて俄に大騷ぎをしたかと思ふと直ぐ火が消えた樣に靜まり返る實業團や議員團が來て **可い加減な** 御世辭を云こすぐ本氣にする今度波斯丸で來た米國公使館附の親任武官は米國の排日は一部勞働者や不純な政治屋の間に問題にさるゝだけで苟くも上流階級では其座に人種差別問題など毛頭考へてゐないと愛嬌を振撒いたとか云ふ態度に甘く誤魔化されて悦に入つてゐるやうなものならそれこそ大變だ最近信じ得べき筋に這入つた通信に據ると米國の移民長官ウオリス氏は **今次議會に** 猛烈なる…

二國が有らゆる手段を講じて危險人物を密航せしめて居る者此際嚴重な移民取締をしなかつたならば北米合衆國は遠からず戰慄すべき一大事件が勃發するのであらうと云ふのである全く富士川の鳥の羽音に驚いた知盛の觀があるが彼の非常識な加州土地法案さへ可決した米國丈けに同禁止案を通過せぬとも限らぬ若し通過したら事實前年の加州問題位の騷ぎでない、先づ北米に於ける黄色人種などは根本的に活動の地盤を覆される事になる即ち日米移民の本乃伊が出來るのだ今の内に褌を締めて掛らぬと今に飛んでもない目に遭ふぞ』

三人組の泥棒

府内林林村之穩方孫學三（二）金錫蓬（二）は共謀して昨年十二月五日本町四の一八三佐藤松方から銀時計外數點大和町村上勝方から財布其他田助三郎方から手提金庫を窃取した事判明西大門署に檢擧さる

御懇篤

なる御留別の宴を催させらる由なり（東京電報）

一門各國務大臣英佛米各大使白耳義公使親任官内外務陸海内務所廟長を高輪御所（二日卅名なる時は霞ヶ關離宮）に召させられ

南洋で內閣

…る筈であると云ふ（東京）

…年が活動寫眞や冒險小說の影響を受けて夢幻的に大血なる空想を描き之を實現せんと自ら內閣組織を行つて夫れ々閣員を任命し南洋に渡つて…に於て探知されたので同署く江川前記年少氣鋭の青少年達は向後南洋方面に探知されたので…松本雨刑事は大阪に出張した有に就いて大阪水上署では北村刑事に於て飛ばせん『未來の南洋政府』など、少年らしい空想を描いて喜んでゐたるを神戸水上署…

九州臺灣間の航空調査

佐世保臺灣間の飛行實現せんか

九州臺灣間の國際航空調査を航空局より依囑されたる佐世保航空隊司令官金子中佐は來る四月佐世保出發鹿兒島琉球諸島を經て臺灣に向ふ筈調査終了の上は經費さへ許さば佐世保臺灣間の初飛行は同航空隊に依りて行はるべし尚は佐世保鎭海間佐世保旅順間飛行の計畫ありと（下關電報）

朝鮮に望ましき社會施設（三）

煩悶相談所と診療所を設けよ

恩賜金利子の利用に就て

一市民（投）

自分は思ふ常に自分の生活に質驗して社會的に救はれ社會的に指導されなければならぬものは心配と病氣との二つ即ち **心と體との** 危害損傷を受けたる時に之を救はるゝ事が最も嬉しく且つ難有く感ずるものである、心配を救ふことは之は宗教家の力や信仰の力に依らなければならぬが此心配の爲めに惱んで居るものを救ふ階梯として一の相談所を設けて欲しい相談所は各人の職業に關しても又各家の兒童に關しても又は自己の犯したる罪業に關しても又自己の貧窮其他何でも彼でも **萬人の心に** 持て餘した事心配事を遠慮なく相談をして解決すると云ふ相談所が欲しい從つてこれは經費は餘りかゝらぬし精神的に最も效果の大なるものと思ふがこの事務に當るもの人格と誠心とを選ばなければ失敗する恐れがある、二には病氣に對する救療所である。自分は **百圓の月給** を貰ふて居る五人家族であるが先頃一人の子供の病氣で三十餘圓を費して遂に今月は二十圓の貯金を引出した、聞き給へ今一日醫者に罹ると藥二種（二日分）で合計一圓五十錢かゝる往診一回三圓だ到底僕等の樣な安月給とりでは續かない **總督府醫院** の施療に行つたら實費だと云つて七十錢（二日分二種）取られたそして朝行つて半日がかりで漸つと診て貰つた、僕の家内は到底これでは行くことが出來ませんと云つて涙ながらに市内の開業醫を迎へに行つた、世の中に **病氣程苦しい** 哀なものは無い殊に何等の犯せる罪もあらで病に煩はされる位悲慘なことはない幸ひにして僕の家族で僕がまだ安月給を取る事が出來たからよいが若し僕が病氣であつて床に臥したら恐らく僕の家族は餓ね死をしたかも分らぬ **陛下の恩賜** の事業だからこんな尊い事業に投つて欲しいそして哀な病める人の體を救ふ救療所と傷ける煩ふ哀の心を持つ人を救ふ相談所とを設け貧に心と體とを救ひ導くことが最も京城に於ける社會事業の好適せるものと思ふ貧家や病家や宿屋や口入屋はそも〱末であらうと思ふ諸君以て如何となす

連絡船上陸客

○卅一日朝入港高麗丸上陸客一、二等八十九名、三等八百六十三名… ○一日朝入港新羅丸上陸客…

代議士三名拘引されん

一日午後太田黑東京地方裁判所檢事正は奥衆議院議長を訪問したり右は代議士三名檢擧の爲めにて明日（二日）にも拘引さるべしと既に某代議士の家宅の捜索を受けたるが這は意外の人なり（東京特電）

吳地方で鷄虎列拉

吳地方には鷄コレラ猖獗を極めつゝあり（下關特電）

掏摸が多くなつた

掏られた時は其の額の多少に拘らず直ぐ屆出よ

最近市内電車或は停車場待合室等でスリの被害が增加した森西大門署長は朝鮮にだけるスリに就て語る『今から十餘年前には朝鮮にはスリといふ者は居なかつたが內地人が漸次增加すると共に **大阪や下關** からの掏摸の親分らしき者が渡鮮し先づ釜山に於て同地の不良少年を養成し盛に掏摸を働かして居る中漸々多くの不良分子が之に加はり主として停車場の待合を本據として何れも學生風を裝ふて居たが當時の犯行は幼稚なものであつた其後京城其他鮮各地に之等分子が撒布したが矢張商當道の詭りで當時の掏摸は同地方人に限られて居た樣に思ふ **掏摸の親分** は內地人であつたが何年頃か之等の大檢擧を行つたので內地又は安東縣方面に逃走した然し既に鮮人間に養成されて居るので漸次其數を增し被害數も多額に及び隨分犯行も巧妙になつた此等の被害に會つた者も大金の時は直に屆出づるが少額の時殊に地位ある者など掏られた時は泣き寢入の狀態である今も **本署に檢擧** してゐる者も十數回犯行したと自白したものゝ被害者がないので困る折角不良分子を檢擧しても證據不充分で放免される場合があるさる時は再び酷い目に會ふ事があるから被害者は必ず屆出て貰ひたい **同時に電車** 其他待合室人混の中では帶の間袂外套のポケット等に貴重品財布等を入れぬ樣に充分注意して貰ひたい

朝鮮全道の行旅死亡人調べ（三）

沍寒の候に死亡が多い

月別と病死者

内務局第一課　山名善來氏談

五死因と月別

△一月三〇一△二月二三三△三月一六二△四月一六二△五月一二七△六月一五一△七月一五三△八月二三三△九月一八九△十月一五三△十一月一五〇△十二月二一七△計二一六〇

總死亡者を各月に分類せる結果は五月を最少數第一位とし十一月を第二位とし最も多きものより云には一月及二月である右に依れば五、十一月の二箇月は是等放浪敗殘者にとりて **比較的安樂** なる月なるべく最も苦痛なるは一月及び二月なるが如し然れども餓死又は營養不良等に依り斃れたる純敗殘者は全くこと異なり左表の如し

飢餓及營養不良に依る死亡者數

△一月三三△二月二一△三月二三△四月二四△五月一五△六月一三△七月一二△八月一〇△九月一八△十月二四△十一月二〇△十二月三〇計二四二

即ち八。七。六。五月の順序に彼等の安全帶を見出すべく一月及十二月を其の苦悶帶とするが如し之云ふ迄もなく夏時は彼等に取て最も生活安易なるべく秋風肌に寒く **沍寒身に泌む** に至り相次ぐに至るものと思ふ凍死者は冬期六箇月間に限られ溺死者の大部分が七、八、九、十の四箇月に於て生ず此外月別と死因と因果關係を有すと認むるものは病死に於て之を認む即ち左の如し

病死總數

△一月一四〇△二月一一四△三月一〇二△四月一〇六△五月八一△六月六六△七月七三△八月一五〇△九月一二七△十月三三△十一月九六△十二月一二一計一、二七九

如き傾向をされり一般病死者即ち肉體的故障者に在りては寒夏極寒共何れも其の命數的打擊なるが如しこれ世上一般の病沒者の關係と同一なり

六死亡と場所

病院又は救護所等にて死亡せる者　一八六人
他人又は自己の住宅内にて死亡せる者　二六〇
寺家工場軒先き其の他屋外にて死亡せる者　一八四
部落又は人家附近にて死亡せる者　六五九
路傍山野畦畔水邊其の他にて死亡せる者　八七一
計　二一六〇

行旅死亡者が其の最後の歸結を告げたる場所に關して之を調査せるに前表に示すが如く病院又は救護所等の施設內に於て普通人が受くると同樣の看護の許に其の命を終れる者の數は僅に百八十六人に過ぎず即ち全死亡者の八分六厘のみ多少の醫治的救護を受け得たるなり次は住家內にて死亡せる者にして之は多く他人居住所にて個々死亡せる者なり前示の病院又は救護所內に死去せる者に次ぎ感情上多少緩和味ある死亡と認めらるるが全死亡者の一割二分餘を示してゐる上記の二ケの場合に於ける死亡は合計二割にして其の死亡は先づ之を恕すべしとするも其の他の場所に於て其の轉歸を急ぎたる者即ち全死亡者の八割は何等看護の暖かき手を知らず勿論醫療の途を得ず冷たき行旅に斃れ其の命數を終つた者のみである

內地に發送する小包の手間が省ける

四月一日から實施に內定

朝鮮から內地に發送する小包みは出港稅を課せられることになつて居る。所が發送物品の鑑定は稅關で行ひ發送の手續は郵便局が取扱ふので發送人は一應稅關に行き更に郵便局に行くと云ふ有樣で **二重の面倒** をするので其の煩に堪へないとの聲が各方面に於て聞かされる夫れで二重の手間を要すは何故かと云ふとつまり郵便局に金がないからである即ち出港稅を課する鑑定吏員を置くには相當の經費を要する此の金がない結果であるので然し當局でも何時迄もか樣な面倒を續けても一般人に **不便を感ぜ** しめまいと種々計畫實行中であるが大正十年度即ち來る四月一日からは多分郵便局で一切取扱ふことに內定して居る

道と府の豫防宣傳

猩紅熱と流感の

猩紅熱流感が猖獗の氣勢を示して居るので京城府では頃日來其豫防方法に就て腐心し取敢ず十二月末京城府廳に於て流感豫防接種を無料で實行したが僅八十餘人が此注射を受けたのみなので府道衛生當局は更に大々的宣傳を計畫し道第三部ではビラ『猩紅熱流行性感冒の豫防』を赤色刷の宣傳はマスク使用の勵行と豫防注射の勵行云々』の

國寶の卷物紛失

帝大の圖書館にて

三十一日東京帝國大學附屬圖書館に於て特別品として所藏し置きたる國寶大江山酒呑童子の繪卷物一卷紛失したるを係官發見し目下所轄署に於て嚴重取調中なり（東京電報）

小賣商の恐慌

鮮銀が購買組合を目論んで居るので

朝鮮銀行の本店には上は重役から下は小使ひまで約五百の職員がゐるその家族を合すると總數二千にも上らうと云ふ然るに昨年來商品の卸し相場はドシ〱下るのに **小賣りは** 一向下らぬコレは商人の我利々々主義から來てゐて結局彼等が下ぬのだと云ふ所より自衛上同行では購買組合を內部に組織し高い市中商店の品物を買はぬやうにしやうではないかとの議が生じ既に人事部長等主として目論見中である方法は一商店若くば數商店を指定商とするか內部に **配給所** を作るか尚ほ決定せず商品の供給をどこから受けるか又すべての物に及ぼすかは未定のやうだが若し鮮銀で購買組合を實現さしたら他の銀行會社も續々組織する事にならうから市中商店としては大問題であらう早くも何等かの防衛策、即ち小賣値の **引下げを** せねばなるまいとの運動有力筋に起つてゐるといふ

緩衝機（投書歡迎）

京中の體育に就て

一父兄

京城中學校の催す寒稽古及夜行軍に付頗に反對せらるゝ人があるが私の目にては左して反對すべきものでないと思ひます、なぜかなれば寒稽古に往々風を引くと云ふは是は稽古せずにストーブに近寄りて暖を取りに行くからです又夜行軍に就て…

小笠原を一發にして中てた話があります、すれば時宗は必ず七、八歲の頃より馬術、擊劍等を習つたに違ひありませぬ然るに時宗は別に片輪になつたと云ふとは聞きませぬ…古北條時宗は十一歲にして馬上に…

看守上りの賊

龍山署に捕はる

栃木縣生れ所不定田井孝一（三二）は大正八年六月から大正九年十二月二十日迄永登浦監獄に看守を奉職中鮮人の上抜劍亂暴を働いた爲め免職され爾來龍山元町錦役商京藤伊助方に店員として雇はれてゐたが同じ奉公人の鮮人龐順宅（三〇）と共謀し主人の眼を巧に瞞着し二百餘圓を橫領所在を晦ましゐた處二十九日龍山署の手に逮捕された

佐賀縣下流感猖獗

佐賀縣流感猖獗學校續々休校し…（下關特電）

孫秉熙經過良好

天道教主孫秉熙は保釋中の病軀を東大門外の自邸に靜養中であつたが最近の經過は頗る良好にして親近の訪問客に對しては談話を交し得る程度に迄恢復したりとか

◎馬場卯之助氏　仁川穀物協會長馬場卯之助氏は朝鮮米穀由來所主として朝鮮米穀に盡さる…腎臟炎な病みて靜養中なりしが一日午前…逝けり惜むべし葬儀は三日午後一時仁川西本願寺にて執行の筈（仁川）

演藝

▲黄金館　三日より新寫劇『大食漢』▲連續大活劇『魔人』全五卷▲連續活劇『瀑布七不思議』全五卷▲新派悲劇『乃木將軍』『世界の眼』…

民間藥中の權威劑

腦病良藥「レーベン」

驚くべき患者の激增　現代式家庭の常備藥

◇眞似の出來ないレーベンの四大特色

冬から春への陽氣の變り目？一年中で最も恐るべき腦病患者の激增する時であります。隨つてレーベンの需要は今や白熱化して註文殺到し、晝夜兼行で患者諸賢の御滿足を得るやう全能力を發揮して居ります。調劑の數多い中で何故レーベンだけが此樣に歡迎されるかと申ますと

●第一に原料を純良物から精選し、殊に米麥を常食とする日本人の體質に適應する樣に調劑してあること。●第二に腦の營養素たり、活力素たる高貴藥品…を多量に含有してゐるから、怎んなに疲勞し、衰弱してゐる腦でも容易く復活すること●大黄の下劑を主劑としたものでないから、服藥しても下痢や腹痛を起すやうな事はありません。●和洋漢藥の長所を折衷して調藥した最善の良劑でありますが此の長所は絶對に他藥の模倣や追從を許さぬ所で、レーベンが權威劑として天下に堂々と誇る所であります。

◇レーベンが特異の効を著はす神經系の病症

頭が押さへつけられる樣に痛くて、非常に苦痛を感じる時？頭痛、逆上、耳鳴、眩暈をおぼへ氣が苛々として短氣になる。記憶力が減つて、思考力が乏しくなり、詰らぬ事に心配し、他人はグズさいふ。決斷力が乏しくなり、何となく便通あしく嘔吐を催す。悲酷に腹が立ち、物事をするのがイヤになる。何を見ても面白くなく、悲觀的の人間になつて泣きたくなる。晝間は居眠りが出て、夜になると眼が冴ねて眠られない。不平、不滿で朝夕悶々の情に苦しめられる。嫉妬猜疑の情に驅られ、自分の身の不幸が歎かはしくなる。泣いてゐるかと思へば直ぐ笑ふ、斯様に誤れた人には…以上のやうな容態の人にはレーベンは得意の靈効を發揮します。

◇レーベンの光輝ある歷史と其の信用

安心して買へる品物はそれだけ信用があるのであります。此の貴い信用を得るには品質の善良と多くの實驗の結果とを要するのであります抑もレーベンは醫學士常岡… の大醫學博士の有効を始めとして…

◇レーベンの買ひ方と腦病患者への進呈物

レーベンは腦病藥中の大王として全國到る處の有名賣藥店にありますが、何しろ只今は腦病患者の激增する時期でありますから、…御申込になれば即刻送料弊院持で御送付いたします。…

進呈「腦神經衰弱療法」（一冊？お早いがち）

レーベン藥價●服用分五十錢●一圓●二圓●三圓●五圓

お買求めの節は必ずレーベンと御指名を

本舗　東京日本橋區…　中南定太郎
大阪…　中南定太郎

國粹の普選論

大正の物徂徠 尾崎行雄 吉野作造 島田三郎 今井嘉幸

有田ドラッグ商會主 有田音松

立國の大本を忘却し、國體の精華を無視し、家族制度を破壞せんとする普通選擧法案は又もや四十四議會の議題となつた。本問題に對する予の意見は既に公表したれば、今回[illegible]に新なる論、然れども既に議題に上る、一矢を酬ゆるは無要であるまい。

德川時代に物徂徠と云へる曲學者があつて、支那を崇拜して我國を卑下し、起居動作悉く支那の風を模倣したのである。彼は義士大石良雄を賊徒と罵つて世の物笑となつたこともある。彼の門下生には大忠臣楠正成公を惡ざまに評した痴漢があつて世の指彈を受けたことは隱れなき事實である。

今や歐米風潮を靡きたる大正の御代に物徂徠が再現したのは實に悲しむべきことである。大正の物徂徠は歐米の物質的文明にカブレ、歐米の事物は鵜呑み合せ呑むべく主張し國體の破壞も、家族制度の破滅も顧みない、其國家に對する觀念の薄きこと、物徂徠も三舍を避ける位である。

大正の物徂徠とも稱すべき尾崎、島田、吉野、今井等の主張せる普選案は、滿二十歳以上の男子に無條件選擧權を與へよと云ふのであるが、其論據とする處は、歐米諸國に行はれて居るから我國も行はねばならぬ、立憲國の民は一般に選擧權を持つべき原則である、と主張して居るのである。共立國は諸國で一切の價値も無い。元來歐米諸國の立國と、我國の建國の大本とは雲泥の差がある。故に歐米諸國に善美なる制度、之を我國に輸入して不利なる場合が多い。聞く所に依れば普通選擧法は歐米諸國に於て實行したものの其弊の大なるに驚き、何とか匡救の道はあるまいかと考慮して居るさうである。歐米諸國が既に弊害を認めて居る普選案を我國に採用しやうとするのは、實に思はざるの甚たしきものである。

選擧權は自覺ある者に行使せしむるものなることは選擧の原則である。盲目自覺なきものに選擧權を與ふる時は、與論は愚論に陷るからである。何れの時何れの世でも、自覺あるものは十人の中に一人位しか無い。故に過渡時代に於て制限選擧が非法に背くと云ふ理由はない。

歐米諸國は個人を單位として居るから、普通選擧は當然の歸結である。元來歐米人は孝を重んずる觀念がないから祖先を敬しない。父母を孝養しない。彼等は只夫婦が睦じく此世を面白可笑しく暮すのが人生の目的で、理想は至極淺薄である。

我國の家族制度は、戸主を中心として、父母子孫、兄弟姉妹、男女老幼相集まり相睦びて共同生活を爲すのである。人類の群棲性は共節一歩として此家族制度となつて顯はれたのである。

由來人類の親和力は同血同棲の關係に如くものはない、血脈を共にし住居を共にする關係は、親和の力が強い、此土臺の上に建てた家庭は、結合の力が鞏固で法律の力も、威武の勢ひも如何なる權勢も、如何なる情實も之を破壞することは出來ぬ、蓋し家族制度は人類自然の本性に基く美風である、一家は國體の始で國家と個人との聯鎖である。地方團體は家によりて成立ち國家も家を單位として構成して居るのである。これは我が國家組織の特色として誇るべき善美なる制度である。

歐米諸國は、國家組織の單位が個人であつて、家は只特殊の關係ある個人が同居生活せる寄合世帶である。之に反し我國の一家は小さき一國で、日本國は大なる一家である。だから家國と稱ひ國家と稱ふのも同一の意味に用ひられて居るのである。

我國は一家一族の系統の連續を尊重し、家督相續の制が確立して居る。家は一個の城廓で、殿かなる格式が定めてある。戸主の一家に於ける位置は、帝王の一國に於けると同じで、一家を主宰し、家族を統御し、家憲、家風を定め、一家の規律を嚴にするのである。家族は家格を尊重すると同時に、戸主に服從せねばならぬ。これが我國家族制度の美點である。

家を單位として居る我國に普通選擧を實施するならば、戸主に選擧權を與へるのが至當である。然らば二十歳以上の男子に悉く選擧權を與へんとする普選案が不當であることは喋々の辯を要せずして明かである。個人を單位とする歐米諸國の選擧法を、家を單位とする我國に實施しやうとするのは歐米心醉者の愚論である。

テオドラ夫人と自由結婚をして孝道に悖つた尾崎行雄、悲惨の迷信者島田三郎、我國の現狀を覗りて米國議員團に阿諛を奉つた吉野作造、政界落伍者今井嘉幸と云ふ歐米カブレの御揃の立案が我が國體に符合しないのは敢て怪むに足りない譯である。普選案が否決の運命に逢着することは鏡にかけて見る如くであるが、さるにても、大正の物徂徠の立案せる普選案に賛成するものが果して幾人あるかは近來の見物である。

苦學の新井白石

朝散大夫新井白石の祖先は新田氏の後裔である、昔かし時家頗る貧しかりしも、平生學を勵みて倦まず、他日天下有用の材たらんことを心に期してゐた、時の富豪河村瑞軒娘婿となして學資を給せんと申込んだ、けれども大志を抱ける白石は之を辭退していふやう、小蛇一寸の傷は大蛇となりて一尺の傷となる、余豈貧に朋して志を廢せんやと、これより一層刻苦精勵を重ね、終に大學者となり、元祿六年甲府侯に召出され、その侍講となり、優遇到らざる所なく、後主君將軍家を繼承せる時、白石亦扈從して、幕政に參與するの榮職を授けられ、歿後從五位に叙せられた、嗚呼身を貧寒に起して、この榮爵を贏ち得て名を後世に垂れたのは偏に苦學の賜である(この挿畫は總は勤勉たならさいふ學生に振出して眼ませたい)

苦學の平田篤胤

平田篤胤は秋田藩士の家に生れ 十九歳の時學問に志し 錢百文を携へて江戸に出で 困難の結果 一時 [illegible]郎の雇人となつた 又或時は湯屋の三助となり 暇さへあれば讀書に耽り 人の寢靜まるを待ち 終夜書物を離さないで苦學し 終に一世の大學者となつた 當時は學者も武士も泰平に馴れて 我國體をば忘れ 世の中擧つて淫靡に赴きつゝあるを見て 慨然の念禁ずるに由なく 之を匡救せんことを思ひたち あらゆる古典を渉獵して 天晴れの國學者となり 國體の尊嚴を說き 大義名分を明にして以て一世を警醒し 天下後世の龜鑑となつたのは全く苦學勵精の賜 である そして今日以て神社として東京小石川に奉祀されてゐるのは實に身後の光榮である(この挿畫は黑板にして不勉強の學生に眼ませたい)

國民の覺悟

△菅公の和魂漢才△善美なる立國の大本△國家主義

有田ドラッグ商會主 有田音松

菅公の和魂漢才

排日問題は到る處に頭を擡げて來た、先づ第一に指を屈すべきは北米合衆國である、これから同盟國英國の屬領地たる加奈陀、濠太利に於ても排日が中々盛である、近く隣邦の支那の如きは米國人の尻押で排日熱に浮頭してゐる、坤輿球上親日の邦國なく、見渡す限り排日の邦國のみであつて、我國は今日將に孤立の狀態である、孤立は堅ふべきか將た嫌ぶべきかは目下吾人の考究すべき喫緊の問題であらねばならぬ

余の觀る所に據れば、孤立は嫌ぶべき事ではないけれど又決して憂ふべき事でもない、元來人の口の端に上るものはその勢ひの侮る可からざるものがあるからである即ち我日本の國力が微弱であるならば何等の問題も惹起しないであらう、全世界に排日論の八釜しく喧傳さるゝのは取も直さず、我國の地位向上を語るものである

東海に屹立せる大日本帝國が五大強國の列に仲間入したのは何の爲か、そはいふまでもなく君民一致の賜である佛人は自惚ては駄目である。寢を嘗くといふことは、吾人が心に銘じて忘るゝことの出來ない鐵則であつて、歐米各國の長を採り、我國の短を補ふの策は宜しき所を得たことで、菅公の所謂和魂漢才主義も今日では之を和魂洋才として尊重せねばならんのである、從つて自重の上にも自重して彼等の善所のみを採用せねばならんので、決して心醉するではない、假令排日が一層激烈になり、吾人の立場が、全く世界に孤立されても、それは恐るゝに足りない、吾人は飽までも正義人道を守りて八千萬人が一致協同して所謂君民一致の實を揚げなば、彼等陰險の謀、我に於て何の憂ふる所かあらんやである

前にも述べた如く、吾人は自惚れてはならぬけれど、而も我國の地位は事實に於て向上してゐるのである、卑近なる例を擧ぐるならば、その國の信用は通貨の相場で判明されることである

即ち

各國通貨	戰前	戰後
英國一磅	十圓に換算	七圓に換算
佛國一法	三十錢に換算	十錢に換算
伊國一リラ	三十錢に換算	八錢に換算
獨國一マーク	五十錢に換算	七厘に換算

といふことに低下した、話を換へていへば此等の國が此の如くに信用を失墜せしめたわけである。

全世界で一圓の金が一圓に通用するのは我日本と米國とである、即ち世界に於ける一國の信用は日米兩國の外にはないといふ何よりの證據である、四十錢の金が無價にも均しき七厘にしか換算されないのはその國の信用が薄い證據である、此點から考へたらば、我日本の地位信用の大なることが自ら判明さるゝではないか

我國が今日の强大を致したのは歷代の皇室が民を本として政治を親はし、我祖先たる當時の臣民がまた皇室中心主義を遵じた結晶である、近くは先帝陛下の御聖德と明治維新先覺者の功績に負ふ所が多いのである。然るに何事ぞ、今の青年輩は妄に我國を卑下し、何も彼も歐米に模倣することのみを心得てゐるのは實に怪しき次第である、彼等の徹底せざる眼は物質的文明に眩惑されて、我國體の如何に完美なるかも知らないで、徒らに輕擧妄動、やれ社會改造の、やれ普選のと騷ぎまはつてゐるのである

昔時奈良朝以後平安朝の初期にかけて頻りに唐制の模倣が勢力を占めて文物總て支那そつくりの有樣になつた、時の偉人菅原道眞公深く之を憂ひて、遣唐使を廢すべく奏言した、そして當時の思想界の現狀を憂慮して和魂漢才を唱道したのである、昔時支那から學ぶのは惡くないが、さりとて日本魂を失つては宜しくない、彼の長を採つて我の短を補ふのは尤な次第であるが、何も彼も支那の眞似をして、我國が長所をも捨てゝ了うのは甚だ不都合であると論議したのである、我國が萬世一系の皇室を戴いてゐるのと、支那の禪讓放伐とを比較したならば何うである、智德の人に天下を讓るのを禪讓といひ、人心の離反した爲皇室を征服するのを放伐といつて、所謂革命の國である、かゝる國風は斷じて學ぶべきでないといふのが菅公の持論であつて、世界無比の日本國に生れた者がそんな國の學問に心醉してはならんといふ精神から和魂漢才を唱道し、遣唐使の廢止を建議したのである、菅公が如何に國家の前途を憂慮したか、この一例に依つても證左は十分である

若し菅公をして今日に生れしめたらば現時の形勢に對して何と觀じたであらうか、歐米の事といへば一も二もなく之を採する者の中に、甚たしきは大學教授の中に、亞米利加から金を貰ふて排日に共鳴してゐるのがあるといふ噂もある、一部の新聞社の中にもそんな噂をされてゐる向もある、日本に生れて日本の粟を食みながら、日本の惡口を言ふたり書いたりする者は本氣の沙汰とは思はれない、然るに現に大學教授の中にも、大新聞の中にもかゝる不屆な者があるから實に怪しからぬわけである、此等の輩は我日本の世界に於ける地位も信用も知らないのであらうか、知りつゝも或物の爲に心にも無い言論をしてゐるのであらうか、何れにしても惡に非れは狂である。狂に非れは賊である。此等下劣の徒は須らく容赦せずに國外に放逐すべきである。

菅公の和魂漢才は、今日では和魂洋才となつてゐる、即ち日本魂を失はないで、歐米の文物を咀嚼すれば何等の間違はない、此點に於て和魂洋才も亦吾人の金言である。

善美なる立國の大本

我國は東洋の一隅に割據して久しい間世界史の陰に隱れてゐたものである。然るに明治維新以降約五十年間に發達した文化の勢力はあらゆる點に於て實に驚くべきものがある、又世界大戰を機會として國際間にも頭角を顯したが、その結果として當然來るべき思想の動搖に逢着し、國民は思想上五里霧中に彷徨せしめられた、そしてその自覺すら根柢から破壞されんとしてゐる傾向のあるのは實に憂ふべき事どもである、かゝる時代に我日本立國の根本義を忘れ、盲從的に歐米の文明を吸收せんとするは實に由々しき天下の大問題である、彼の菅公の言ではないが、最早や我國は西洋の文物を崇拜する時ではない、既に我々の先輩が維新以後に嘗め來つた幾多の經驗に鑑みて自ら特色あるべき文化の建設を謀らねばならんのである

國民の思想文化は常に時代に依て變化するものである、けれども我日本民族は假令如何なる場合でも、中心思想たる皇室中心主義を一歩たりとも離れてはならぬ、我々の祖先は如何なる悲運、如何なる思想の混沌期に際しても、決して皇室に對する崇敬を缺いたことはなかつた、即ち我々の祖先は皇室中心主義に依て擧合統一され、それを精神力の中樞として三千年の勢力を繼續して來たのである、

世界大戰の結果から軍國主義を非難する者が出來、延いて君主國の名を、恰も侵略主義の代名詞の如く誤解する者が多い、此の如きは頗る間違つた考へであつて、國際間に於ては共和國でも侵略的な場合もあり、君主國でも平和的であり得るのである。君主國を侵略的となすことは、[illegible]論は許さず歷史をも解せざる妄說である

歐洲の中古、皇帝萬能の思想が勃興し、十六七世紀に渉りて、王權神授說が一世を風靡し、皇帝は生殺與奪無限の權利を獨斷するものとし、終に王權萬能の時代が事實に現れた。そして當時の歐洲を操縱してゐた、英佛の君主の如きはこれを濫用したり惡用したりして、國民を壓迫し、國財を誅求したので、民主主義が次第に擡頭して來つて、終に革命の慘劇が演ぜられたのである。英國の查列斯一世、ゼームス一世、佛國の路易十四世、十六世等は王權を惡用した代表者である、革命の結果は宗敎の衰退を招き、科學の勃興、文藝の復興を促し十九世紀文明の礎を成すと共に海外交通殖民政策の勃興となり、軍國主義、侵略主義の競爭となり、一世紀を經たる大正四年に至り終に世界的大戰亂を惹起したのである。當時列强の主權者は千載の一遇、多年の慾望を滿すはこの秋にありと思ふてゐたのであるが、併し事の結果はその慾望を裏切り、國家は崩壞し國土は瓦解し、人心は離反して未曾有の大慘禍を釀つたのである、で從來の國家組織には缺陷があり人生の幸福を阻害するからといふので、社會改造の聲が各方面に揚げられ、民主々義即ちデモクラシーの思潮は澎湃として洶湧した、その極端なるものは社會主義、共産主義、無政府主義である、共産主義や、無政府主義は野蠻原人の陋態に還るもので、進歩せる現代には行はるべきものでない、而して露、獨、墺、土の四國は民主々義の爲に崩壞し、中には政治革命を經て産業革命を起すものもある。英、佛、白、伊その他君主國の運命は風前の燈の如く實に危くなつてゐる。

歐亞各國の皇室又は王家は、民族主の同姓又は臣從、甚たしきは四方から集り武力を以て取つて代つた者で、君主と人民の間、時には仇敵の如く睨み合ふやうなものであり、時には猜疑の心を以て相接し、陰に陽に權力の爭奪を事としてゐたのである、故に時には暴力に訴へて直接行動を敢てし、時には互讓して契互規約を定めるのである。之が歐米各國の立國の眞相であつて、その相互の規約はやがてその憲法となつたのである。歐米各國の歷史はこの史劇の反覆演奏に過ぎない、その間只古今時代の進展に伴ひ外形の相違あるのみで、本體は毫末も變らないのである

我皇室の起原は全く歐米諸國と異り、悠遠三千年先天的に民族統治の地位に立たれたのである、即ち天孫は皇祖大神の神勅に依りて日本國土を統治させ給ひ、皇統連綿今に及び千古渝らない、この美しき國體は地球上獨り日本帝國あるのみである

古代の希臘、羅馬及び支那歷朝を初め、近く歐米各國が何れも皆約束(社會契約)に依りて漸く國家を運轉するも、一朝異論を生ずれば、昨日の帝王も一匹夫の群に下り、甚たしきは身首所を異にし、今日の匹夫は入りて皇帝の印綬を帶し尊號を受く、忽ちにして榮冠、忽ちにして慘禍、歐米の元首は常に此の如くである

我國民の皇室に對する名實共に他の追隨を許さゞるものがある、即ち、名は君臣であつても情は即ち父子である、從來屢次論じたる如く、我國民道德なるものも、その淵源は實に茲に存するのである今や全世界に改造の聲高し、而も吾人は何を改造すべきか、立國の淵源上特殊の任務を有する我日本民族が自國に對し將た世界各國に對する責任の容易でないことを自覺せねばならんのである、要するに老耄期に入れる歐洲各國は或は改造の必要があるかも知れないが金甌無缺の日本帝國は何等改造の必要を認めないのである、啻に以てのみならず、三千年綜合家族制度を存續して、その光輝を萬國に發揚せねばならぬ、この見地から論ずれば改造論を唱ふる者は國體破壞の賊子である。

國家主義の勃興

軍國主義は滅びたとか、侵略主義が排除されたとか、又は國際聯盟に依て世界の平和を維持される如に思惟して居る連中は現下の大勢を辨識せざるお目出度屋である

先づ活眼を開きて宇内の形勢を觀察するに、頗る寒心に堪へないものがある。巴里會議の繼續事業たるゼネヴァの聯盟總會は何を我々に啓示したか、米國大統領選擧に共和黨が大捷を占めたのは何を意味するか、英佛が事每に抗爭反目しつゝある抑も何が爲であるか、證じ來れば功利的國家主義の猛烈に復活したのを語るものである

國家主義、民族主義の欲むべきことは共産主義を唱ふる赤露の過激派ですら認めてゐるではないか、蓋し軍國主義、侵略主義の呪はれるのは、他國及び他民族の生存を脅かし、攪亂するに手段を選ばざるに由るのである。然らば彼の資本的帝國主義即ち經濟的侵略主義は正義人道の趣旨に適合するであらうか、兵器に代ふるに資本を以てし、軍隊に代ふるに銀の如き外交的辭令を以てするものは文明の名と實とに該當するものであらうが、美酒は甘く阿片は忽ち身心を恍惚たらしむ、若し劍を恐れて毒盃を取り、銃に怖ぢて阿片を嗜む者あらば、誰もその愚を嗤はずにはゐまい、道理の事、仔細に玩味すれば、軍國主義と經濟的侵略主義とはその結果に於て同一である、斯くて來れば眞正の平和は得られない、武裝的平和の域は容易に脫せられないのである。宇内の大勢を洞觀することが出來ない近眼者流でありながら、社會の改造を叫びつゝある輩は實に國家を誤邪の危きに陷れんとする痴漢である。

平安朝の孝子 橘逸勢の女 小堀鞆音畫伯寄贈

和魂漢才 菅原道眞公 菊池契月畫伯寄贈

苦學の熊澤蕃山

熊澤蕃山 字は了介 年二十にして池田侯の下を辭し 天下有道の人を求めて師事せんことを思立ち 東路へゆける途中 近江聖人中江藤樹の德望あることを知り その居を訪れて學の志を述べたが 藤樹は われ人の師となるに足らずとて固辭した 蕃山再び懇願すれども藤樹の承引する氣色なきに困じ果てゝ その軒下に臥ること二夜に及んだ 藤樹の母その熱心に感じて 食を與へ 且つ之を藤樹に執成したので 藤樹もその熱誠に感じ 終に之を許し厚く敎訓を施したのである 蕃山弟妹八人あり 家赤貧にして 常に粃糠の粥を啜り 專ら學を勵みて怠らざること數年 池田侯再び之を召出し 祿三千石を賜ふた 蕃山時に年二十七 領內の惡政を正し 池を修め 瘠地を肥し 溝渠を設け 法綱を愼ち 敎政を布き 領前一國大に革まり 蕃山の名亦大に天下に響き ふてその道を成就するに至つた(この挿畫は師を侮る我儘學生に眼ませたい)

苦學の細井廣澤

細井廣澤は遠州の人にして知慎と呼ぶ その名の如く一切の事に愼み深く 何事を學ぶにも必ず刻苦して 徹底せざれば止まず 經學 國史 士道 文藝 篆學 劍法 天文 曆數 地理 易道 醫術の諸學に精通したるも猶足れりとせず 水利 開墾 産業に至るまで裨益する所多く 精力の旺盛實に常人の及ぶ所ではなかつた その[illegible]を始めて各地の[illegible]驗を驚へしめしが如きは 元祿修理で名高き廣澤の大功績でもあり 彼が學問の念如何に强かつたかを卜知するに足るのである 少時彼の苦學は實に非常なものであつて 嚴寒の夜も庭前の大桶に水を滿へ置き 夜半赤裸になりて この寒水を頭から浴びて眠氣をさまし以て精神を緊張せしめたといふ 現代の惰弱靑年はこれを聞いて愧死すべきであらう 廣澤後ち幕府に召出され 御先手組の與力となつたが その書風は嘉賞あるものとして賞美され 終に名聲ある將軍家の御手本を仰付けられたのである(此挿畫は惰弱して運動する學生に眼覺させたい)

殖銀債券發行
五百萬圓＝近く賣出し

朝鮮殖産銀行にては勸業金融部の資金調達のため這回債券五百萬圓を發行する事に決定せるが條件左の如し

發行價格　五百萬圓
利率　年八分
發行價格　額面百圓に付百圓
償還年限　二年据置以後三ケ年内

尚右債券は小池銀行藤本ビルブローカ銀行東京現物團にて下受を爲し近く賣出すべく石井東京駐在理事主として交渉中なり

中村理事談

右債券は前行にて昨秋發行したる高利債券の借り換へにあらずやとの疑ひを持し中村理事を訪へば氏は語る中々借り換へ所か金は幾何でも入用です現在當行では約一千三百萬圓見當の手許資金を有してゐる内勸業金融部の分が九百萬圓見當殘り四百萬圓内外は商業金融部の資金の餘裕となつてゐるやう然し乍ら目先水利資金や水害復舊資金や金融組合は都市と村落と兩方又不動産特種金融並に隱匿土の資金類に對する貸出期限の來る十萬圓程の債券償還一般商業資金と來る六月末の上半期のみで一千七百萬圓位の資金は出る見込となつてゐる做でもと云ふ譯に行かぬ從つて好發行の如きは潮時があるいつ期と見て這回五百萬圓を發行し資金の準備をする事となつた譯です

銀塊激落
借款不成立か

二日本社入電倫敦銀塊は卅四片二分の一と入れ前日入電に比し又復一片弱の暴落なるが原因は支那政府の歳計不足約三千萬圓を英米に向け借款交渉中のもの不成立となりたるため銀塊需要悲觀さるゝに至りしに非ざるかとも云ふ尚ほ三十六片四分の三にして金百圓に對し市場の銀相場は百三圓五十錢大連百五圓なりしが三十四片強に激落しては金百圓對九十圓歳に落ち込たるべく支那商の打擊は勿論日鮮支貿易は輸出不振を來し影響少からざるべし

石數　三百五十一萬九千百石
手數料　六萬零四百九十五圓

となり當期乃ち昨年十月より一月末までの累計は

石數　千六百卅六萬一千百石
手數料　廿七萬五千三百卅圓

前して當期は尚ほ二三兩月を餘し居れるが兩月の營業日數は四十九日と見一日賣買の平均十七萬石として八百三十三萬石となり一石平均一錢七厘と計算し十四萬一千圓なれば當期手數料累計は左の如くなるべし

四十一萬六千圓　手數料收入
七萬圓　金利その他雜收入
合計　四十八萬六千圓

内所得税及び府税合計十四萬圓並に經費六萬圓を控除すれば二十八萬六千圓の殘額を生ずるが内二萬三千圓諸積立並に一萬四千圓（利益金の百分の五）を役員賞與として控除すれば二十四萬九千圓を生じ拂込金八十一萬圓に對し年六割の配當可能なる譯なり尤も二三兩月の商盛繁閑如何により各計算に差異を來す譯なるが大差なからん

倉庫營業現況

京城に於ける各倉庫にては其保管料算定の基礎を主として從價法によらずして從量法によりたるべく支那商の打擊は勿論…を示さざるが其代り昨今の如く米穀綿布の價格低落に際しても倉庫料金を特に引下ぐる煩もなく只二三倉庫業者に於て取扱貨物減少の結果手心的に倉庫料金の引下げをなしたる者あるも大體に於て保管料算定の基礎には異動なく現行主要商品保管料金左の如し

品目	單位	保管料
穀類	四斗入	三五錢
同上	五斗入	四〇
砂糖	百斤	四〇
綿布類	二〇〇疋	二〇〇
麻布	五〇疋	三五〇
綿絲	十、五	二〇〇
朝鮮産煙草	十貫	一二〇
明太魚	三十連	七〇
叺	三十枚	一五〇
繩	十五束	一五

仁取當期業績
配當六割可能

仁取米豆取引所の一月中賣買出來高は

東京金融小繁

前週末に於ける東京組合銀行の帳尻合計左の如く月末並に財界の小繁に貸出並に手許有高增加せり（東京電報）

預金　十七億二千五百萬圓　前週對比　二百萬圓減
貸出　十八億七千六百萬圓　同　四百萬圓增
手許有高　二億四千四百萬圓　同　二百萬圓減

殖銀分配案
配當年八分

朝鮮殖産銀行にては來たる二十一日銀行集會所に於て株主定時總會を開會すべきが益金分配案左の如く一分增配の八分配當を行ふ提案なり

利益分配案

一金六百九拾萬六千九百四拾九圓　當期總益金
一金六百拾五萬六千八百拾六圓八拾壹錢　當期總損金
差引
金七拾五萬百參拾貳圓五拾錢　當期純益金
金貳萬壹千四百六圓七拾壹錢　前期繰越金
計
金七拾七萬壹千五百參拾九圓貳拾壹錢

此の分配計算左の如し

金參拾八萬六千八百四圓　役員賞與金及交際費
金五萬六千圓　積立金
金二萬七千圓　配當平均準備金
金五萬六千圓　缺損補塡準備金
後株配當金（年八分）　政府持株を除き…
新株配當金（年八分）
金貳拾萬圓
金四萬八千七百參拾五圓貳拾壹錢　後期繰越金

小賣商好況

本町筋の小賣商人は最近腳卸決算をなすもの多く其結果は何れも相當の好成績を收め得たるが如く一店に於て一萬圓以上の收利をなせるは珍しからずとするに至れる事業なり之が原因は小賣値段の下落甚だしからず一方卸値段の低下により兩者の値開き多き時を得たる樣給生活者の支拂良好なるにありと

信託金融問題

京城信託株式會社にては先般來重役會に於て金融問題につき懇談したるが大勢は銀行に對する交渉の結果にても京取の娘會社として相當好意を表する事と成りたる模樣也

舊正前閑散

舊正節季は四日切迫しては綿布類の如き値下りの…商品は殆ど商談行はれず鮮人向内地人綿布商店は何れも閑散を極め居れり

產鐵解散申請

朝鮮産業鐵道會社にては解散の申請を京南北鐵道南北鐵道五道聯絡經由鐵道に出したるが既に意見を附して本府に回附し來りしものは平北の外みなりと

實銀も調査中

殖銀の本町五丁目派出所開店計畫は着々進捗の模樣なるが實業銀行にても同方面より開店希望あり調査中の由但し前ほ其の開店は決定せざるもの々如し

移民共濟協議

東拓京城支店にては既報の如く一日上に管内移民共濟會の組織につき社員及び四十餘の移民協議し役員を決定したる後稍作增收その他につき協議をなしたり

財界閑話

▲京城電氣會社は何故か今期の總會では山內氏が重役の新選を社内からするのは好い▲前期の總會では村尾一郎君取締役に上り▲今期の總會では山內、石井兩君共選に入つた▲而して兩君共に村尾君は工務山內君は營業部長を兼ぬる相である▲社員より重役を採る事は京電の外鮮銀漢銀朝鮮郵ミ近來の流行▲そこに行くと新に生れ新に發展しつゝある殖銀が常に他から人物を迎へてゐるのは遺憾▲遺憾はイカンと通ずる行員に好い人もあるのだチト他の例を見るか何い▲銀塊の暴落で銀百圓は金百圓以下になるらしい▲支那に傭聘を受けてる邦人官吏は銀高のため餘程利得してるたがパー所でなくこれから切れ込む事となる

株式（二日）
現株市場出來値

銘柄	前場 今週中	前場 來週中	後場 今週中	後場 來週中
京取引	二三・七〇	…	二三・八〇	…
殖新寄	一五・五〇	…	一五・八〇	…
銀新引	一六・七〇	…	一六・七〇	…
東新寄	二七・〇〇	二六・五〇	二七・三〇	二七・〇〇
仁取寄	一五・〇〇	一五・〇〇	一六・〇〇	一六・五〇
鮮銀寄	二六・〇〇	…	…	…
同新寄	四・八〇	…	四・五〇	…
殖銀引	三一・七〇	…	…	三一・七〇
實銀引	八・七〇	…	八・七〇	…
商銀引	四四・四〇	…	四三・四〇	…
同新引	二一・七〇	…	二一・八〇	…
漢銀引	三三・五〇	…	三三・四〇	…
同新引	…	…	九・五〇	…
韓銀引	三一・六〇	…	三一・八〇	…
東拓引	三六・二〇	…	三六・〇〇	…
鮮土引	一一・〇〇	…	一一・五〇	…
朝紡引	一九・〇〇	…	一九・一〇	一九・五〇
滿毛引	一七・五〇	…	一六・五〇	一六・八〇
京電引	四七・五〇	…	四七・五〇	…
同新引	三〇・五〇	…	三一・〇〇	…
電興引	八・八〇	…	八・七〇	…
東電引	四三・五〇	…	四三・五〇	…
朝煙引	四三・五〇	…	四三・五〇	…
朝紙引	二八・九〇	…	二八・五〇	…
朝郵引	…	…	…	…
鐵寄	一〇・五〇	…	一〇・五〇	一〇・五〇
中鐵引	三九・〇〇	…	三八・五〇	…
滿鐵引	二四・五〇	…	二四・五〇	…
同新引	二三・〇〇	…	二二・一〇	…

安東株式

	寄付	大引
安取先當	一九〇・〇〇	一九一・八〇

東京現株

銘柄	二日前場	二日後場
鮮銀	一三五・五〇	一三五・〇〇
同新	四二・五〇	四三・〇〇
東拓	五六・五〇	五五・八〇
同新	一六・五〇	一六・〇〇
滿鐵	一一五・〇〇	一一四・七〇
同新	四二・〇〇	四二・〇〇
殖銀	五三・五〇	五三・五〇
同新	二五・〇〇	二五・〇〇
東株	二二七・〇〇	二二九・五〇
同新	一五七・〇〇	一五七・五〇
連取	八四・五〇	八四・〇〇
滿毛	三七・五〇	三七・五〇
朝紡	一一六・〇〇	一一五・〇〇
滿紡	一八・〇〇	一七・五〇
日紡	九三・〇〇	九五・〇〇

大阪株式

銘柄	二日前場寄付	二日後場大引
大株	二二五・四〇	二二五・一〇
同新	八三・四〇	八〇・〇〇
郵船	一三六・八〇	一三七・九〇
同新	五二・一〇	…
商船	六四・四〇	六四・四〇
同新	二〇・八〇	…
鐘紡	二五四・五〇	二五六・五〇
同新	一三九・九〇	一四三・〇〇
東紡	一九・五〇	…
東綿	一七・九〇	…
上取	八〇・六〇	七七・三〇

大連株式

銘柄	二日前場大引	二日後場寄付
大株	二二〇・八〇	二二一・〇〇
同新	一七七・五〇	一七七・三〇
郵船	一三六・五〇	一三五・七〇
同新	五二・〇〇	五一・〇〇
商船	六四・四〇	六四・四〇
同新	三五・一〇	三八・五〇
鐘紡	二五四・一〇	二五三・八〇
東紡	二四〇・一〇	二四一・七〇
上取	七五・二〇	七六・〇〇

〇一日

	寄付	引け
連取先當	三五・六〇	三五・八〇
滿鐵	三六・〇〇	三六・一〇
同新	…	…

京取員崩す
前場は活況

今朝前場は内地定期の續騰を入れ場面頗る緊張して人氣は自然堅調株より興味株にも移動せんとする摸合あり殊に大新上取の活躍は久しく沈衰したる京取を刺戟し昨夜場より十錢乃至三十錢の賣氣を示し…

後場は一息

後場は稍氣直り摸合ありて…

安取の續騰
買方腰入深し

乙部に於ける安取戰は益々熾烈を加へ今朝は更に洪股柱金融社の猛然たる買進みに場前總買ひとなり今週二十圓より漸進して遂に一圓五十錢と付け本伸して…

各一圓方の續騰

大豆豆粕の取引を加へ

迄買ふも一割五分

洪金の態度

仁取の躍動

仁取は最近百五十二圓三十錢の保合相場より突如大圓五十錢と飛躍して市人の注目を惹きしが今更に中津留に入り込み今週百五十七圓と續騰して高來週五十八圓より九圓と續騰して…

一氣二圓五十錢

方の奔躍

百六十圓迄

主要株歩み値

前場ノ乙部

後場ノ乙部

二十錢上乘

一圓五十錢高

米況（二日）
仁川正米
前場又復軟調

今朝天候晴天各地入電不振なるも前場は小堅き移りと共に小口軟調を示したり…

強氣の禍根

賣買差引殘

後場引返す

期米雜觀

大慘落の本場銘仙
一反只四圓八十錢

過去十年間吳服類の見切賣を…今日の如き一反只の四圓八十錢と…

京城延取引

玄米

京城正米市場

内地正米漸落

前場商内

大豆

南大門驛廻穀

仁川正米市場

釜山正米

群山正米

東京期米

大阪期米

下關期米

各地期米

大阪三品

三十四片二分の…

仁川米豆取引所仲買人　布井仲買店　電話三三六四番・三五番

仁川米豆取引所仲買人　齋藤榮之助

仁川米豆取引所仲買人　仲買店

仁川米豆取引所仲買人　田中金兵衞商店

仁川米豆取引所仲買人　仲買店

仁川米豆取引所仲買人　仲買店　本店電話長三一八

購買公告

購買　平壤鑛業所

購買　遞信局

京城府

大販賣　種子類　長崎産種子　赤馬鈴薯種子　元氣付諸種子　生姜、赤芽種子　松永商店

櫻正宗

櫻魂

山邑酒造株式會社　京城支店

粹珍錄

滋養強壯補血　ウェルミン　發賣元　高田商會

組合員氏名

日下京城に於ける株式現物界の趨勢に鑑み下名等茲に京城株式現物團を組織し現物團本來の目的に副ひ最も親切に最も確實に營業可致候間特別の御引立奉懇願仕候　敬白

（イロハ順）

住所	氏名	電話
明治町一丁目五九	中西政次	電話三六〇
旭町三丁目九	土岐賢一	電話一九九六
南大門通一丁目	李應善	電話一八六六
漢岸洞四一	曹秉相	
黃金町三丁目四一	成清敬助	電話一四九〇
古市町	近藤脩	電話一六七〇
茶屋町三	康永祐	
明治町一丁目五七	古閑豊記	電話三〇一〇
本町一丁目	安田阪太郎	
光化門通り一九〇	坂本學之	電話三三一四
觀水洞	金永善	

日本郵船出帆

共同汽船出帆

尼崎汽船出帆

互光商會汽船出帆

朝鮮郵船定期

大阪商船出帆

射殺事件

ボリビヤ大統領

廣東海關保護

天氣豫報

曙

第五十八回

德田秋聲 作
（挿畫）近藤紫雲 畫

良人の疑ひ(2)

絢子は心持ち顔を赧らめた。そして、

『それあ私だつて、こんな所に獨りで居るからこそ、寂しいんですわ』

『お前はまだ可いさ。子供もゐるし、爺やも付いてゐてくれるし……僕は毎日々々歸るこゝだし……あの廣い家の中に、獨りで寝たり起たりしてゐなければならないのだからね。だが、それも可いさ。だけどね、此頃家が何だか變でこなんだよ。家の空氣がね』

『それあ然うですわ。お須磨さんこ云ふ人が入つて來たんですもの』

『然うだらう。お前も然う思ふだらう』

『でも、あの人、別に悪氣はないのね』

『うむ。僕も然うは思つてゐるがね。しかし、油斷は出來ないよ』辰衛は考へ深い目色をして『親父の、此頃の僕に對する態度がどうも可怪いよ。洋行前はあんな親父でもなかつたんだがね、今度歸つてみるこ、何こなく勝手が違つたやうで、僕は一日も愉快に思つた日はないんだよ』

『然うですかしら』こ、絢子はじろりこ良人の顔を見た。こ、留守中に自分に對する舅の舉動が思ひ出されて、自然に顔が曇つた。

『僕の留守中、別に變つたこともなかつたのだらうね』辰衛は何時かも聞いたことを、今日また更めて妻に訊ねたりした。

『ね、別段ね』

『して見るこ、お須磨が來てから、親父の僕等に對する考へ方が變つて來たものこ、推定する外はないぢやないか』

『然うかも知れませんわ。ですけれど、私の實家この貸借關係や何かについて、お舅さんは私に對してね、餘り好い感情を有つてゐらつしやらないやうです。事によるこ、それがね、貴郎にまで及ぼしてゐるんぢやないでせうか』

『それが可笑いぢやないか。親父は金に對しては、昔から可也執着の強い方ではあつたがね、しかし、それはもこ〳〵お前の

一時は、此事だけはこんなことがあつても、秘密に葬つて誰にも話すまいこ思案をきめてゐたのであつたが、熟々こ考へてみるこ、妻こして良人に丈は一應打明けておくべき義務があるやうな氣がした。しかし、其結果父子の間に厭な感情を懐かせて、これまでは左に右平和であつた一家の中に、風波を起すやうなことがあつては、取返しが付かないこも思はれた。これは矢張り、自分一人の胸に奥深く蔵つておくより外仕方がない。絢子は然う心に決めたのであつ

實家を救ふつもりで出した金ぢやないか。營業の資本だつて、矢張りその好意から出たものさ。それが此頃になつて、厭に急に催促してさ、實家の岳父さんの感情を悪くしたり、營業の資金を斷れたりしようさするのは、日頃の親父にも似合はない遣方だこ思ふんだ。僕は何れそれについて、親父に一應懸合してみるつもりだけれども、親父の態度が豹變したんで、實は惘れてゐるのさ』こ、辰衛は歎息するやうに『その後、實家の岳父さんから、何か言つて來たのか』

『いゝえ』こ、絢子は術なげな表情をして『多分ね、私に心配かけては悪いこでも思つてゐるのでせうけれど、事によるこね、默つてゐるのかも知れませんわ。私がゐて、そんなことをさせてね、傍觀してゐるのは怪しからんこでも思つてゐるのか知れませんわ』

『あの一徹なお前のお父さんのことだからね、然うかも知れないね。左に右我々は苦しい立場に立つたもんさ』

『眞正ね、私、貴郎にお氣の毒でならないのでございますの』

『それで、お前は結局奈何するつもりだ』

日報詞苑

＝投稿歡迎＝
△和歌 題隨意
△俳句 同
△川柳 題不定期發表
△情歌 題『夢』『旅』
△制限 各題共五首…五句以内
△締切 毎土曜日
△用紙 葉書に限る
△宛名 京城日報社日報詞苑宛

川柳 鯛花坊選

○病 永登浦 霞園子

行路病巡査の眼冷やかに
評、書きさめにけり〳〵

大學へ買はれて奇病生き殘り
評、勿きこそすれ〳〵

施療院遣ふ頃に出る銀杏
評、他みこそすれ〳〵

麥飯にまたしまれた脚氣病み
評、遅いこさかな〳〵

日射病ミリタリズムの砂の蟻
評、廻りこそすれ〳〵

江戸櫻亭主仕方が無く動き
評、横着な亭〳〵

次の川柳

課題 『河豚』『姑』
賞金 天の句へ賞品
締切 二月十日
句數 五句以内
宛所 本社詞苑係宛
用紙 葉書に限る

河豚（ふぐ） 例句 古川柳
壹つの河豚壹一命を惜まんや
中棒をかつぐ夕べの河豚仲間
河豚汁み食はぬたわけに食ふたわけ

姑（しうとめ） 例句 古川柳
下女いびり況んや嫁に於てをや
叱らずと隣の嫁をほめて置き
姑婆さうじくれても年ながし

五の日十の日會

○盛岡にて 披柳
水雲が十題の葉をすべつた
白木の炭取のからにしてある 鬼角子
人死の雪崩の艶はかすさし

○秋風
○歸の殘りを顔を溜めてしまつたので彼女に後を頼…
○盗り出してしまつた後の火鉢…
○晉の炭火いらつ自由になるなり
○排しき男勞働にもねたねず冬眠か
○蝶明りさし彼等の動の催かの客を見せた
○よく死んだ病院の雪が降がありうる人故いしまつた時がくれろ
…一〇一三〇…

間島の筏節

間島は三國々境で島じやない
石高二百萬の大農産地よいしよ
奥じや木も出りや今こら銀も出るよ開けば又儲く危險な地
×　×　×
間島の討伐軍隊引揚ぐりや
馬賊鮮人やや馬賊の群がよいしよ
又ぞろ〳〵動き出す、今は又撤兵早過ぎる

後ちる

▲本月二十九日セッター種赤白混りの牡一頭迷つて來ました特徴さては尾の七分通りは白さこそ大きさは犬の部に入る程で足が短い事有御心當りの方は御出下さい（龍本町一八七中野）▲何が不快なさ云つても補助紙幣のよれ〳〵になつて手を觸るるだに嫌な奴を渡さるる時の如きは少ない商人の氣が咎かれまい（韓勝忠）▲雜貨商主は急務であるがやんばん根性には抑も日常生活から此の不快を取去ることが肉類店より汗屯と雜そて持來る品が稀り見れば悪臭九十日内外甚だしきは八十か六分しか無きこさあり…稀しからぬ事なり其筋の取締を望む

（懸賞）聯珠檢勝案

大嶽 表解答發

（△二）より追加案

川邊省 高楠 素紋

落選案 第一圖

（△三）より『いろは』の四追勝として示されたるもの多きも『は』の時に黒四三三こなりて勝ち非ず『いろ』『ほ』の四追勝こせば殊勝多き嫌あり

關釜連絡船

發 釜山 朝七、五〇 夕八、三〇

三日 朝、壹岐丸 夕、新羅丸
四日 朝、對馬丸 夕、博愛丸
五日 朝、壹岐丸 夕、高麗丸
六日 朝、對馬丸 夕、博愛丸

肺病患者を救ふ

千葉縣上總國湊町三百六十八番地の川名助次郎こいへるは數年來自身に最も激烈なる肺病を憂ひ種々の藥を服用せしも効なかりしが偶然にも一大奇藥を發見し之れが爲九死に一生を得たるを喜び爾來同病者の救濟に努むる事廿年一日の如く服用者の中既に以前の如き健康體に復し居る者非常の多きに達したこ云ふ返信付照會者には詳細告ぐる由

▲九ケ年に亘る苦心の大著 組合せ式 手紙文鑑

▼どんな手紙でも頭を痛めず 思ふ通り即座に書ける新考案

▼空前の大著 本書は近代の大家にして今迄に類のない斬新な考案で、全部の文例を組合せの法に依つて作り上げた…

【照會】▼通知▼依頼▼見舞▼招待▼案内▼照會▼挨拶▼注文▼謝禮▼抗議▼勸誘▼忠告▼交渉▼催促▼披露▼辯解▼謝罪▼請求▼承諾▼回答▼拒絶

一萬餘 種總紙數八百頁の大冊にて實に出版界空前の新考案也▲定價貳圓一圓五十錢 ▲代金引換にて送料…

特價 壹冊 ▲尚此際注文者には附錄として…
代金引換送料廿一錢 前金注文送料八錢
東京市青山六丁目 有教社
振替東京二七四〇三番

電話芝一六一八番

▼男女共に心得べき
世間一般 挨拶の仕方（總紙數五百頁）
▼挨拶、儀式、對話其他 ▼交際上の心得を詳述す

▲社交の秘訣 世間一般の喜び事の場合又は死んだ時の挨拶、病氣の見舞其他世間一般の挨拶の仕方や儀式の心得を始め…

▲特價 特に僅少部數限り…
電話芝一六一八番

▲露國紙幣分讓 ▲僅か貳圓の金で
露國紙幣 壹千圓 が手に入る
◆世界大戰の紀念物こして有するも面白く
◆露國の秩序回復せば必ず數十倍に騰貴せん
今回最も底値にある露國紙幣若干輪入せしを以て希望者に分讓す
賣切れぬ内に御申込あれハガキで申込めば代金引換へ賣りにても送る
露國公債券壹千ルーブル 金貳圓
露國公債證券注文は送料十五錢を要す
東京市青山六丁目 有教社
振替東京二七四〇三

△事務員養成 （通信教授）
男女 三ケ月卒業
本所は…就職口多く…
東京青山南町 …

結核専門 古賀病院
九州線 鳥栖驛より四丁 電話鳥栖五十番

（松）芝際 商標
猩々印かるた製造元
赤田猩々屋
京都市下京區…
電話…振替大阪…

かるたハ當社ニ包裝致シアリ候品質撰定ハ製造元ヲ御信用ノ上御注文下サレ度弊店製品ニハ充分ニ注意ヲ加ヘ居リ候條御安心ノ上多少ニ不拘御注文仰付ノ程奉懇願候

實用白石鹸
みつわ・しろしやぼん

これまでの白石鹸と云ふと、大抵は浮石鹸ですが、浮石鹸の多くは減が早く、また嫌な臭がしたりする缺點がありました、洗濯石鹸にしましても、同じやうな缺點があつて、浴室にも、洗濯にも、流し元臺所にも、適當してゐながら、品質が良くて落ちがよく、値段が安いと云ふものは、甚だ稀でありました、この

○實用白石鹸は

右の浮石鹸や洗濯石鹸等にあります減の早いと云ふ不經濟なことや、臭いと云ふ缺點を除き、浴室にも洗濯にも流し元臺所にも安心して使へるものであります、品質は極く良く、汚垢を落す力は強く、而も値段は大變に安いので、日常家庭に必要な經濟德用の石鹸であります。

（現品縮寫圖）

特價 一個 金貳拾錢

○ミツワ石鹸本鋪
東京市日本橋區橘町四丁目
丸見屋商店
電話浪花三〇・四四八・四四九・四五〇・三〇〇〇
電信略號○ミヤ……振替口座東京七一〇

2・4

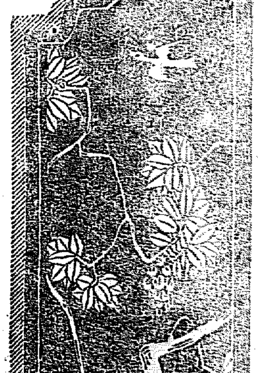
REGISTERED TRADE MARK

MITSUWA PORT WINE

MARUMIYA SHOTEN, TOKYO, JAPAN.

○ミツワポートワイン

ミツワポートワインは最新の學理と豊富なる經驗に基き、精製せるものにして、鮮麗なる淡紫赤色を呈して、清澄透明、着色又は割水等の操作を施さず、特殊の美味佳香は何人の嗜好にも適應せる甘美の飲料である。常に適量を用ふれば、精神の爽快、血行の良好、元氣の充溢、動作の活潑、病苦の除去、病弱の恢復、體力の増進等に、著効を奏し、又味覺及胃を刺戟するが爲に、食慾を進め消化を助け、消化物の吸收を促し、尚疲勞を去り、衰弱を防ぎ、進んで精力の旺盛、榮養の佳良を來すものである。即ち本品は興奮、健胃、強壯等の効力を有して、人體活力の源泉として推奬すべき好飲料である。



（現品縮寫圖）

芳醇美味 ミツワポートワイン

2・2

東京市日本橋區橘町四丁目
丸見屋商店
電話浪花三〇・四四八・四四九・四五〇・三〇〇〇番
振替貯金口座東京七一〇番